新京日日新聞

夕刊　七月一日

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話③二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 和波…
印刷人 水越内之介

御惜別の宮中御宴
御和やかに御歡談

【東京發國通】滿洲國皇帝陛下には、帝都における御日程を御滯りなく終へさせられ二日愈よ西下あらせられるが、一日は御告別の爲宮中に御參入、畏くも天皇陛下には皇帝陛下を迎へさせられ豐明殿に午餐會を御催、御名殘を惜ませられつゝ厚く御歡待あらせられたこの日皇帝陛下には御軍裝に日滿兩國の大勳位副章を御佩用、本庄接伴員御陪乘、熙宮内府大臣以下扈從員を從へさせられ正午赤坂離宮御出門、二重橋正門から御參入、御車寄にて松平式部長官の御出迎へをうけさせられ同階上に御出迎への天皇陛下親しく御誘引遊ばされて鳳凰間に入らせられこゝにて兩陛下御會見、御告別の御挨拶を交はさせられた

それより皇帝陛下には更に天皇陛下の御誘引にて牡丹間に御參進、皇后陛下に御對面、御告別遊ばされ秩父宮妃、高松宮同妃、三笠宮各殿下その他皇族方にも御對面しばし御歡談、やがて天皇陛下を御先頭に皇帝陛下、皇后陛下各皇族方が續かせられ

松平宮相、木戸内府、有田外相、百武侍從長、蓮沼武官長、阮大使、熙宮内府大臣以下各扈從員、本庄大將以下接伴員等の參集する千種間を御通過諸員も御後に從つて豐明殿に進ませられ

御惜別の御宴は御名殘の御交驩の裡に御和やかに催されて天皇皇后兩陛下の厚き御歡待に皇帝陛下には御感一入であらせられたと拜承するが御宴御終了の後も更に牡丹間にて御歡談、皇帝陛下には最後の御告別を遊ばされ御車寄まで天皇陛下の御見送りを受けさせられて午後二時十分宮城御出門御機嫌麗はしく御歸館あらせられた、尚この日天皇陛下には皇帝陛下に御太刀、屏風等を御贈進あらせられた

天皇陛下御答訪
赤坂離宮に行幸さる

【東京發國通】愈よ二日御退京の滿洲國皇帝陛下の御告別を受けさせられた天皇陛下には、一日午後二時卅分百武侍從長御陪乘、松平宮相以下を隨へさせられ略式自動車鹵簿にて宮城御出門御答訪の御爲赤坂離宮に行幸あらせられた、滿洲國皇帝陛下には御車寄まで御出迎へあらせられたが、狩之間まで御誘引天皇陛下と最後の御會見を遊ばされ御答訪御告別の御挨拶に次いで約十五分間の御歡談に御別れを惜ませられた、かくて天皇陛下には皇帝陛下御見送りの裡に午後二時五十五分離宮御出門宮城に還幸あらせられた

共産八路軍殲滅戰

【〇〇廿九日發國通】山西省東南部遼縣、楡社、武郷、襄垣縣附近一帶の山岳地帶に蟠居して久しく蠢動を續けてゐた共産八路軍第百廿九師を捕捉殲滅すべくわが酒井、板津、德江、谷各部隊は廿六日を期して一齊に行動を開始した、即ち板津谷兩部隊は〇〇方面より酒井部隊は〇〇方面より進撃に移り百廿九師の有力部隊を逐次包圍圏内に壓縮中である

わが荒鷲、龍州爆撃（軍貸下げ）

英伊海軍交戰

【ロンドン卅日發國通】英海軍省發表＝英國軍艦は二十八日夕中部地中海においてイタリー水雷戰隊と遭遇これと交戰ののちイタリーの驅逐艦一隻および潜水艦二隻を撃沈した

英本土上陸は相當の激戰覺悟
グ駐日武官入滿談

駐日獨大使館附武官グロナウ航空大佐は卅日入滿、滿洲里ニキチン・ホテルに一泊、一日零時五十分發哈爾濱へ向つたが微妙な歐洲情勢を左の如く語る

私がもつてゐたソ聯要人宛ての紹介狀で疑はれでもしたのか入ソ第一歩から變な眼でみられモスクワではドイツ大使にも會はせずシベリアの列車中も監視つき、ドイツ語で話しても知らぬふりといふ挨拶で極めて不愉快な旅だつた、獨ソ關係が斷絶したかとさへ思つた程だつたが滿洲里に來て國に歸つたやうな心安さを覺えました、ダンケルクの戰鬪にも行つてみましたが、ドイツの勝利は全く壓倒的です、ベルギーでは僅か八十人で二千餘の敵の守る要塞を陷れフランスでは二萬八千の守る要塞を二千のドイツ兵が占領して降伏させてゐます、捕虜はどんどん解放し復業せしめる方針で既にポーランド、オランダ、ベルギーの兵は解放しました、唯フランス兵百萬は當分ドイツ國内に留めて置くことになるでせう、この連中に喰はせる食糧だけでも相當なものです、英國上陸作戰はまづ沿岸防備施設、軍港、商港の施設に對する爆撃をもつて開始されるでせうがこれに續く陸上部隊の上陸作戰は相當の戰ひを覺悟してゐます

外交方針反響重大
政府、局面打開を考究

【東京發國通】政府は有田外相の外交方針放送を契機として表面化するに至つた有田外交の檢討論議の政治的影響を重大視し廿九日の陸軍首腦部會議を中心とする陸軍の動き並に卅日午後須磨情報部長が有田外相を目白の私邸に訪問、外相の放送が各方面に及ぼした影響について詳細報告するなど各方面の動きは漸く活潑となつて來たので政府は早急にこれが對策を講ずる必要を痛感し米内首相は卅日午前午後の二回に亘つて石渡書記官長と要談したが首相としては局面打開のため一日或は二日の閣議前後に於て畑陸相と會見これが措置につき率直に首相の意中を披瀝すると共に陸相より陸軍側の所見を聽取し重要會談が行はれるものと見られる

首相の考慮求む
陸相、軍の總意を披瀝

【東京發國通】陸軍では去る廿九日の有田外相の放送を契機として、俄然擡頭した有田外交の全面的檢討に關し一日午前軍務、軍事の兩課が中心となり陸軍の所信に關する意見書を起草したので畑陸相は同日午後一時官邸において米内首相と會見右意見書に基いて外交方針に關する軍の總意を說明したる後陸相の所信を披瀝して首相の考慮を求め

全幅の支持
伊國の態度

【ローマ卅日發國通】有田外相の東亞自主宣言放送は當地就中イタリー政界は多大の好感をもつて迎へ有田外相が世界諸民族の共存共榮の實を擧げんがため世界の地域的分割の要を力說したことを重視し左の如き見解を述べた

有田外相が世界の地域的分割を强調したことは曾つて歐洲大陸以外の事柄には何等干渉の意思なきことを表明したヒトラー總統の演說と一脈相通ずるもので獨伊兩國は齊しくこれを支持するものである、しかしてこの際日本が有田外相の聲明せる如く東亞新秩序の建設を妨害する佛英オランダ等の西歐デモクラシー諸國家の勢力を東亞から斷乎驅逐せんことを期待する

龍井、青道間鐵道滿鐵へ委託

七月一日午前十時交通部發表＝龍井—青道間鐵道は豫てより南滿洲鐵道會社に於て請負工事中のところ康德七年六月十日その工事を完成せるを以て政府は南滿洲鐵道會社にこれが經營を委託することとせり、南滿洲鐵道會社は七月一日より該鐵道の運輸營業を開始す

重慶に止めの空襲
惡天候何ぞその銀翼群

【〇〇基地一日發國通】殲滅に瀕した蔣介石政權に最後の止めを刺すべくわが陸海軍航空部隊は去る四月以來惡天候を冒して長驅敵の首都重慶を襲ひこれに全彈必中の大爆撃を敢行、敵の政治中樞たる諸機關をはじめ飛行場、軍需工場、軍事施設、抗日學校等に威力彈を集中、これ等に致命的打撃を與へた

由來四川盆地は一年を通じて快晴の日は殆どなく一瞬晴れれば忽ち雲亂れその變轉極まりなき天候は重慶防空の最大功勞者でありわが無敵爆撃隊も屢々これに惱まされ、加ふるに重慶全部を一大要塞たらしめてゐる敵高射砲陣地が一齊に火を吐き視界を遮り彈幕はわが荒鷲の進路を阻む、死物狂ひの敵戰鬪機は小癪にもわが編隊群に挑戰肉薄攻撃なし來り、更に「日本空軍は無辜の敵を傷つけず」との信條のもとに純然たる抗日勢力にのみ巨彈を送るといふ至難なる惡條件を冒してなほ決行されつゝある今次進行作戰こそはわが空戰史上に燦として輝く不滅の金字塔を殘すものであるが

陸鷲西安を爆撃

【〇〇基地卅日發國通】〇〇基地にて支那派遣軍報道部發表＝陸軍航空部隊小川、竹下、片倉等の各部隊は卅日四川地區要地攻撃を企圖し進行中、奥地天候惡化せるを以つて陝西地區に於ける敵軍策動の根據地西安を爆撃數ヶ所に火災を起さしめ多大の損害を與へて全機無事歸還せり

本作戰においてわが空軍の精鋭にして必勝不敗の戰果に輝く小川、鈴木、高橋、松山、竹下、片倉等の各部隊は去る六日の作戰開始以來一ヶ月を經ざるに奥地に進攻すること十回、重慶、梁山、西安の敵軍を戰慄せしむる大戰果を擧げたが、更に六次に亘る重慶上空の空中戰においては敵を擊墜すること五十一機、銀翼碧空を截る流線美の機體に藏する不屈の鬪志はわれまた不幸にして三機の貴き犧牲を出したのも完全に敵空軍を

海鷲、萬壽宮附近を反復爆撃

【南昌卅日發國通】わが海軍航空部隊の精鋭は快晴に惠まれた卅日午前、午後の二回に亘り猛暑を冒して南昌南方廿四キロの西山萬壽宮附近を襲ひ、中央直系第七十四軍の五十一、五十七、五十八の三ヶ師及びその增援部隊に對し猛攻撃中のわが田中、佐々木、長林、辰巳等の各地上部隊に協力壯烈なる反復爆撃を敢行、敵に甚大なる損害を與へた

遭難殉職
松尾少將等

【大湊發國電】卅日大湊要港部發表＝去る六月廿八日大湊要港部訓練中津輕海峽附近において左記の者遭難同廿九日殉職を遂げたり

海軍少將松尾鎭藏（神奈川縣）海軍大佐岡田要藏

（東京市）七月二日合同海軍葬執行せらるる豫定

獨佛休戰協定
細目交涉開始

【ウイースバーデン廿九日發國通】獨佛休戰協定に基づくフランス休戰委員一行は二十八日深更空路中部ドイツのウイースバーデンに到着、卅日午後より一行の宿舍ナッサウエル・ホーフ・ホテルにおいて愈よ獨佛休戰に關する細目交涉を行ふこととなつた

協定以上に進駐せば獨伊は羅を援助
ソの態度注目さる

【ニューヨーク廿九日發國通】ソ聯のルーマニア進駐はバルカンに對する戰火擴大の危險信號として非常に注目されてゐるが廿九日のAPブカレスト電は確實なる情報として萬一ソ聯が今日の協定地域以上に進駐を企てるが如きことがあれば獨伊兩國は斷乎ルーマニアに對し空陸兩軍を以て援助を與へる旨確約してゐると

佛領モロッコ總督麾下に休戰令

【ニューヨーク廿九日發國通】NBC放送局が廿九日傍受したベルリン放送によればイーグ佛領モロッコ總督兼軍司令官は麾下軍隊に對し武器を棄てウエイガン將軍の休戰命令に服從するやう命令した

獨空軍活躍

【ベルリン三十日發國通】獨空軍は二十九日英本土各地の軍需工場および港灣施設を襲撃その多數を爆破炎上せしめた、就中長驅してウエールスの東南端カージフおよびその對岸ブリストルを空襲多數のタンクに猛爆を加へこれに火災を起さしめた

【ベルリン廿九日發國通】總統大本營廿九日正午發表

一、廿八日ドイツ空軍はイギリス南部及び中央部を空襲し軍需品製造及び數個の港灣に多大の損害を與へた

一、海峽沿岸ジャージーおよびギュアンシーの敵集合地帶を空爆しセント・ヒーター港に火災を生ぜしめた

一、英空軍はドイツ北部及西部を空爆せしも被害は僅少であつた

對南洋發展策
拓務省愈よ乘出す

【東京發國通】拓務省では南方發展に備へ南洋諸地に對する經濟的進出に關する調査企畫指導などを行ふべき主務局を新設、七月中旬には開設する段取りとなつたが、一方民側でも東亞經濟圏の確立を必要とし現在の如き諸機關では極めて不充分なるを以て速かにこれが整備擴充を要するとの要望が擡頭し一部には現在の臺灣拓植、南洋拓植および南洋興發會社を統合して資本金二億五千萬圓程度の一大國策會社を設立して南方に對する經濟的進出を統一强化せしむべしとの要望もあるので拓務省においてもこれら新情勢に即應すべく目下研究中で近く何等かの具體的結論に至る模樣である

興亞の先驅
人間戰車（十一）

滿洲電業株式會社 副社長 山崎元幹

惠まれた環境（下）
滿洲は試煉の道場

一般、時局とか時勢とかに付てはよく色々といふやうだけれども、指導する側が果してさうしたことに付てはつきりした認識を有つてゐるだらうか。どうも世の中は理窟が多くて、而も抽象的で、本當に心の奥に沁み込むやうな理想といふか、思想といふか、さういふものが乏しく貧弱ではないか。玆に於て一貫した指導精神の確立といふことがどうしても必要になつてくると思はれる。かうしたことを考へてくると、青年指導に對するさしあたりの思ひつきとしては、先づ協和會あたりの運動が更に指導精神を確立强化し、また實際に即した青年心理の動向を見究めよく把握して行くことが必要であり大切であらう。全般的のことは別として僕は電業の社員に向つても、常に一つの風格を作れといふことを說いてゐる。然らば風格とは何ぞやとなるとそれは信用の出來る人間になれといふことが一つ今一つその地を愛せよといふことだ。かうしたことも見る人考へる人に依つてその指導精神の把握とか確立に付ても意見や相違はあらうが、それはその人の信念に任しておけばよいと思ふ。全般的の問題としてたゞ抽象論ばかりを言つてもいかんと思ふし、又高遠な理想ばかりを說いてもつまらんと思ふ。道は近きにありで、平凡なことでも指導者が青年の心腸に沁み込むやうにすることが肝腎で、それは一に指導者の人格の力に依る外はない。さう云つたことは協和會あたりがかうした方面に今後益す活動する餘地が未だ〳〵殘されてゐると思ふ。次に青年指導の効果を擧げる上に於て、日本と滿洲との相違を考へて見ると、滿洲の方が遙かに惠まれてをるかと思ふ。我々は滿洲に於ていま總ゆる方面に創造をやつてゐる。かうした氣持は青年に取つては一つの精神的食糧であると思はれる。その點から見て滿洲における青年の指導は非常に面白いし、又實効のあるものではないか。この點から指導する人も指導される人も滿洲は本當によい試煉を受ける場所だと考へられる。先日も或る會合での話に今國家に於て經濟革新が來つゝあるが、それ〳〵今の青年が我々に代つて切拔け得るだらうかといふ話が出たそこで僕は「今の青年は充分に考へてるよ、必ずや切拔けて行くだらう」と答へたんだがね。僕は今の青年を最も信頼する側の一人だ。希くば現代青年に對する僕の信念に誤謬のないことを祈つてやまない（この項終り）

人事往來

慎醫院擴張挨拶　市内興安大路二一五小兒科内科の慎醫院長慎吉治氏は男精一醫博が助勤することとなつたので二十九日兩氏同道挨拶に來社した

着　新京

▲山上曹源氏（駒澤大學教授）東京ヤマトホテル
▲佐藤正雄氏（興安東省公署）同國都ホテル
▲照井龍雄氏（同）同
▲須崎建氏（延吉延和金鑛社長）同
▲戸倉勝人氏（牡丹江省公署庶務科長）同國際ホテル
▲小川敏夫氏（延吉官吏）同
▲中村慶輔氏（吉林滿鐵社員）同大都ホテル
▲新井三千三氏（會社員）同
▲友原甫氏（吉林木材商）同
▲柳谷義雄氏（奉天會社員）同
▲根木五郎氏（奉天會社員）同帝都ホテル
▲安田茂隆氏（同）同
▲小關太重氏（滿日亞麻會社）同三國ホテル
▲乾俊郎氏（撫順窯業取締）同

發

▲尾藤定一氏　阜新へ
▲木下進氏　赤峰へ
▲小林芳夫氏　開魯へ
▲小田獻四郎氏　奉天へ
▲加藤嘉雄氏　同

夕刊娛樂

親に告ぐ！

時勢は移るのである。世の親御諸賢、現代の小學校で教へてゐる算術の九々の呼び方を御存知であらうか。われ〳〵の時代には二九十八といふのだけで二掛ける九も、九掛ける二の場合も片附けてゐた。しかし今ではさうではないのである。今の小學校の九々には二九十八といふのがあるとともに、九二十八といふのもあるのである。九一九、九二十八、九三二十七、九四三十六、九五四十五、九六五十四、九七六十三、九八七十二、九九八十一といふ風にみな揃つてゐるのである

諸君の子弟はこの全部揃つた呼び躾を以て算術をやつてゐるのである。試みに、八六いくら、八七いくらと答へて見たまへ。直ぐには諸君はそれが出來ないであらう。失禮な話だが諸君の子弟の中には些が出來の惡いのもゐるかも知れぬ。彼は、若しくは彼女は、諸君に九三何だつたつけと尋ねることもあるであらう。諸君よ、諸君はこの新式掛け算の九々を今から覺えて置いて、出來の惡いのから聞かれた場合これに早急な答が出來ずに恥をかき諸君の方が一層出來が惡いのぢやないかと諸君の子弟に思はれぬやう用意して置くことが肝腎である。今からでも遲くはない、新式掛け算の九々を勉強するがよい。でないと、やがて俗諺なども變化して行くであらう。未來の人間は「頭は二八か二九からぬ」ナンテのの代りに「頭は八二か九二位らしい」ナンテことをも言ふかも知れぬのである。ともあれ、古きを尋ねて新しきを知るぢやなくて、古きを改めて新しきを知らねばならないのである。時代は斯くして進歩するのである。諸君よ、羞づかしがることはない、諺にも言ふではないか――老ひては子に從へと。時代の大川を渡るには負ふた子に學問の淺瀨を敎へて貰ふてもよいのである

（相澄間川）

映畫の米國は早くも參戰！
キャグニイら銃で突進

〝世界の戰渦〟に乘つてワーナーでは、まづウイリアムキーリイ監督で〝戰ふ六十九聯隊〟を製作、前大戰に參加奮戰した紐育の郷土部隊の陸軍六十九聯隊の姿を描いて米國民に警鐘を與へてゐる。珍らしいことにはこれにギャングスターのキャグニイ・オブライエンらが拳銃を銃に持ちかへ、勇敢な將兵を演じてゐるが廿三年前の事實を知らぬキャグニイとオブライエンは指導者を米全土に求め、漸く內亂時代も知り、前大戰には同聯隊一六五步兵隊長として從軍した九十三歲のヘンリイ・ミンガー軍曹を探し出しこの老兵から細かい注意を受けて最高の戰爭映畫を目標に出來たといふ

滿映演員吹込み トーキー紙芝居

民族の協和、建國精神を紙芝居によつてわかり易く說き證さうと協和會首都本部では三十日午後七時から本部野外劇場で「農光」と題する紙芝居會を催したがこれは從來の紙芝居とちがつて滿映演員の吹込み圓盤を使用するトーキー紙芝居ともいふべきもので內容は西洋勢力の東侵による日滿共同防衞の必要、舊政權の滅亡から東洋永遠の平和を目指す滿洲國の建設、共產黨抗日分子及び敵性國家群の撲滅の必要等を强調し歪められた三民主義への訣別を目ざし昨年十二月製作されたもので大衆に親しみ深い滿映スターの演ずる歌や科白があげる効果は相當なものであつた

江川、岡の顔合せ「太陽の都」決る

「髯と雛妓」を延期した瀧澤英輔演出の新作は北條秀司原作、新國劇「上演中の「丸の內仲通り」より山崎謙太脚色「太陽の都」と決定近く撮影開始されるが、これは鑛山を背景にした男の世界を描く野心作で岡讓二歸還後最初の適役主演として登場する他過日日活東京を圓滿退社した江川宇禮雄がフリーの形式で特別出演する事となり「多情佛心」以來久々のコンビ結成、竹久千惠子、里見藍子等の豪華キャストが編成される筈

瀧澤英輔の現代劇は「地熱」以來の事であり、その成果は大いに期待されるものがある

▽▽支那の夜△△

東寶映畫、長谷川一夫と李香蘭が「白蘭の歌」に次いで顔合せする映畫で、小國英雄の脚色により伏水修が監督に當つた　半月の航海を終へて上海に歸つて來た日本貨物船の船員長谷が或る夜桂蘭といふ支那娘を救ふ、桂蘭は熾烈な抗日意識を持つてゐたが、これが機縁となつて次第に長谷を慕ふやうになり、抗日の魔手を目して二人は結ばれる、結婚式の夜長谷は重大任務を帶びて再び船上の人となつたが間もなく船は抗日匪に襲はれ長谷の生死は不明となつた――主演者を助けて服部富子、藤原雞太、[illegible]諸兵らが共演する、帝都キネマ三日封切

雜音

暑さ加はつてか各館とも土、日曜日相當に客足は引いてはゐるもののー頃のやうな強引さのは見られない、涼しい館の出現が必要となつて來た▼長春座の「授業料」と「皇國の妻」後者より前者の方が評判であるが、これは日本語を使用（全部ではないが）してゐることをもう少し宣傳すべきであつた、美しい眞面目な作品である▼次週七月第二週の番組は「美しき隣人」「幡隨院一家」次いで「女性の覺悟（前篇）」と「元祿兄弟」「女性の覺悟」（後篇）「阿新丸」「都會の奔流」「破魔弓傳奇」等松竹番組の七月はオール封切である▼「女性の覺悟」「都會の奔流」など月後半が呼びものであるが、今年はこゝばかりではないが夏枯れの傾向に相當警戒を要するやうである

腕づく半次 (62)

中川雨之助 作　西正世志 畫

用心棒

中條流免許以上といふ主水の腕まへには、一歩も二歩も譲つてゐるのであつた。

『みんな能く考へてみろ。自分たちの稼業が大事だからといつて、今更、落目になつた竹の塚一家を見捨てるなんて、そんな不人情な眞似が出來るものか。それで無くてさへ、竹の塚と身内の者の中に挾まつて、姐御は苦しんでゐなさる。さうした姐御の氣持が、お前たちには分らねえのか』

『そりや分つてますよ。分つてますけれど、何百人といふ火の玉身内が、路頭に迷ふか迷はねえかといふ、大事の瀬戸際を前にして、そんな悠長なことは言つてゐられません』

さう言つて、繃帯の中から、眼を光らせたのは、役人の十手を喰つた萬太郎であつた。

『悠長なことゝは何だ』

『つまり、此方の扉に火がついてゐるのに、そいつを拂ひもしねえで、いくら人情だか知らねえが、竹の塚を救つてやらうなんて、そいつあ出來ねえ想談だ』

『いやさうで無い、火の玉身内み名にかけても、竹の塚一家は救うてやらなけりやならねえ。斯うなつたら誰が何と云つても、この拙者が不承知だ』

主水に、グツと睨まれると、萬太郎の尻馬に乘つて何か言はうとしてゐた連中までが、一ト縮みに縮み上つて、口を噤んでしまつた。

『ぢやあ先生、一體どうすれば宜いんです。そんなことを云づて何か宜い智慧が先生にあるんですかい？』

『あゝ有るとも。だから、竹の塚一家のことは、姐御の料簡にまかして置いて、お前たちは、安心して渡世をすればそれで宜しい』

『それで宜しい、と云つたところで、安心して渡世ができるくらゐなら、金魚の泳みたいに、こんなにゾロゾロ集かつて來やしませんよ』

『安心して渡世の出來るやうにすればそれで宜いだらう』

『え。そんなことが、出來ますか、先生』

『あゝ出來るとも、確かに出來る』

『先生、引受けてくれますか』

『宜しい、引受けた』

『相手は、役人ですぜ』

『役人が何だ。役人だらうが、何だらうが、下々の弱味につけこんで、無法を働く奴は斬つてしまふ』

『ひえッ。役人を斬るんですか、先生』

『然り！』

『然りッ』

と、誰か、主水の口眞似を思はずやつてしまつた奴があつた。

しかし、誰も笑ひもしなかつた。

『ところが不可ねえ。役人だけなら宜いけれど、浪人組の奴等が、毎日五人、六人と徒黨を組んで、奥山へ乘込んで來やがる。若しそいつ等が、暴れ出したら、どうします』

『浪人組か……フフン』

と、鼻の先で、主水は笑つた。

『姐御、ちよつと一服』

といつて、主水は、お源の煙管を借りし、美味さうに一服、プウと、煙を吹いて

『浪人組が、喧嘩でも賣つて來たら、それこそ此方の望む所ぢやないか、五人でも十人でも、束ねて置いてチョンチョンきつてしまふ』

『えッ。チョンチョンきるゥ』

一同煙に卷かれてしまつた。

『でもね先生、高い聲ぢやいへませんが、鬼率行の鳥居さんが、浪人組の尻押をしてゐるといふ專らの評判ですぜ』

しかし、率行が何だ。率行も一しよに、チョンチョンきつてしまへとは、さすがに主水もいはなかつた。

商況 一日前場

每外平齊電報

▲外國爲替

倫敦金塊	休
倫敦銀塊	
同 先物	
紐育金塊	
紐育銀塊	
米英爲替	三弗八一仙〇
米日爲替	二三弗四七仙
米支爲替	六弗二五仙
英日爲替	一志三片八分五
英支爲替	四片三二分三
英佛爲替	一
米獨爲替	四〇仙〇五

▲紐育株式

スチール株	五二弗八分一
アナコンダ株	一九弗八分七

▲紐育棉花

現物	一〇仙七三
七月限	一〇仙二〇
十月限	九仙一九
十二月限	九仙〇四
一月限	八仙九四
三月限	八仙七七
五月限	八仙六一

▲印棉

ブローチ	一五四留比四分一
オームラ	一三八留比二分一
ベンガル	一二三留比四分三

各地株式市況

▲東京株式（短期）

	寄付	大引
新東	一三八一	一三六五
大新	七〇九	六九九
鐘紡	一六〇九	一五九一
同新	一〇〇八	九九七
帝新	一〇一九	一〇〇九
洋書	八四九	八三八
日鑛	七一三	七一三
郵船	七四〇	七三三
日新	九三一	九三八
同石	七九三	七八四
日立	七七五	七六七
満業	八〇五	八〇一
日工	七〇〇	六九八
東電	—	—
電電	六四四	六四三
満鐵	—	—
日新	—	七八一
糖曹	—	—
日	五九九	五九七

▲大阪株式（短期）

	寄付	大引
大新	七〇一	六九六
新鐘	一二〇九	九九九
鐘紡	一六〇二	一六〇〇
満業	七〇〇	六九八
日新	七二五	七二一
帝書	一〇一九	一〇一〇
商船	九一四	九〇五

▲大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	三三	三二五
大新	七〇八	六九八

各地は日休み

新東	一二七〇	一二六五
新業	七一一	六九七
鐘紡	一三九五	一三九二
同新	一〇〇四	九九七
満鐵	七八五	—
豆新	—	—
土木	—	—

▲大阪綿布

六月限	—	—
七月限	二九〇五	二九二〇
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	二六九〇	[illegible]

▲大阪棉花

六月限	—	—
七月限	六七〇〇	—
八月限	—	—
九月限	—	—
十月限	—	—
十一月限	—	—
十二月限	—	—
一月限	六七六〇	—

▲大阪期米

當限	—	—
中限	—	—
先限	—	—

寫眞は山本　中央通り兒玉公園前 TEL（3）二八五三

▲大阪人絹

當限	—	—
五月限	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—

▲横濱生糸

	納	會
六月限	一四六六	一四六〇
七月限	一四六〇	一五〇四
八月限	一四五六	一四五一
九月限	一四六八	一四四五
十月限	一四六〇	一四五一
十一月限	一四四七	一四四一
現物	一四一五	

七月二日 火曜 丙午 先勝 建 室宿　五月二十七日　東京・本郷・神誠館

●一白の人 八方へ手を出す時は一方も満足にならぬ日 坤と艮と辛が吉

●二黒の人 期待の相違し易き日 氣を落つけ焦らぬが吉 東と坤と丙が吉

●三碧の人 位置の固まる日 口數は成るべく少きが良し 壬と乙と丙が吉

●四緑の人 信念強ければ次第々々成功に近づき行く日 西と丙と壬が吉

●五黄の人 多端の中に座しても動ぜざれば過ち無き日 巽と東と坤が吉

●六白の人 平和の内に願望成就すべし 普請企業何も吉 東と坤と壬が吉

●七赤の人 地味の業は順調に行けど投機には凶なる日 東と乾と辛が吉

●八白の人 事の前後せぬ樣に注意して進めば過ちなし 巽と丙と乾が吉

●九紫の人 小故より意外の事變を惹起することある日 西と艮と丙が吉

大正九年十一月十四日第三種郵便物認可
康德七年(昭和十五年)七月二日　新京日日新聞　(火曜日)　第六千二百八十一號　(一)

新京日日新聞
朝刊
本紙朝夕刊十二頁
本紙定價 一部五錢 一ヶ月一円 廣告料金 普通一行一円五十錢 特別二円五十錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話③二二五・二三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 和波薫 印刷人 水越內之介

神路聖地へ御發

皇祖皇宗の神靈に御參拜

皇帝陛下

【東京發國通】帝都における御日程を御滯りなく終へさせられ日本皇室との至高の御交驩を遂げさせられた滿洲國　皇帝陛下には日本皇祖皇宗の神靈に親しく御參拜、紀元二千六百年の皇謨を奉讃あらせられるとともに滿洲帝國の健全なる發展を御祈念遊ばされるため二日東京御發、京洛の地に樞輿を進めさせ給ふ今回　皇帝陛下關西御臨は、昭和十年の關西御巡覽の場合よりも更に御意義を深めさせられ滿洲國の信仰御確立の尊き思召に基き日本肇國の聖域宇治山田および大和の地に御臨、三日には皇大神宮および豐受大神宮、四日畝傍山東、北陵および橿原神宮、五日伏見桃山陵同東陵に御參拜あらせられ御懇ろに皇祖皇宗の神前に御拜、六日大阪港御發港御歸國の途に就かせられるかくて　皇帝陛下關西の御日程は御嚴肅なる神宮、山陵御參拜の御儀のみにとゞめさせられ日本皇祖皇宗の肇國御創業八紘一宇の宏大無邊なる皇謨を御追慕あらせられて深く滿洲國建國御創業の前途を御祈念遊ばされるやに拜察せられ、帝旨の程まことに畏き極みである

接伴關係者に賜餐の光榮

【東京發國通】皇帝陛下には宮中御訪問をはじめ東京における六日間の御意義深き御日程を終へさせられたが、いよいよ帝都御出發の前夜一日午後六時卅分から本庄接伴委員長以下各接伴員をはじめ御來訪關係の宮內官、外務、陸軍、海軍等の諸員約十名を赤坂離宮に招かれ旭之間において接見大食堂花鳥之間に入らせられ一同に席を賜ひ、煕宮內府大臣以下扈從員にも陪席を許され御晩餐會を御開宴種々御歡談のうちに勞を犒はされ、御宴終了の後も更に鳩之間で一同とともに茶菓を召されつつ有難き御言葉を賜り諸員何れも恐懼感激して離宮を退下した

伊勢大神宮は皇室の御祖として至高至尊の神社にましまし、皇室の御尊崇厚きことは申すも畏き極みである皇大神宮(內宮)は神路山の麓五十鈴川の邊りに鎭座あらせられ、三種の神器の一つ八咫鏡を御神體として奉安してあり、豐受大神宮(外宮)は高倉山の麓に鎭まり坐し、衣食を掌り給ふ祖神を祀り奉つてあり献饌の儀はすべて外宮で行はれる【寫眞】宇治橋は延長五十一間、幅四間の純日本式總檜造り、擬寶珠つきの欄干も床しく內宮神域に入らんとする參拜者は先づ此の御橋を渡る時に胸を強く引緊められる、脚下を流れる五十鈴の水は飽くまで淨らかで水の面には神路山の翠樹が萬古不易の影を宿してゐる、そこにはもう浮世の塵も止めない、人の世と神の世とのけじめをはつきりとつけてゐる此の五十鈴川と、神路山の山水に對ふ時、敬虔の心が自ら湧き起つて一種の啓示を感受し、眞に帝國臣民たるの念が滿身に漲りわたるのを覺える

興亞の食糧確保

米、麥增產對策樹立

興農部では興亞食糧確保のため農產物增產十ヶ年計畫を樹立したが、米、小麥等の主要糧穀に付ては取敢へず應急的增產對策を樹立する必要に迫られるに至つたのでかねてより種々考究中であつたがこの程左の如き對策を樹立するに至つた、即ち

一、米の增產　康德八年糧穀年度に於ける國內米穀自給を目標とし、五ヶ年計畫による本年度作付面積の確保を圖ると共に特に安東、奉天、錦州、間島、吉林の五省の主要水稻栽培地十六萬陌に對し豆粕硫安等の施肥を行ひ約八萬六千トンの增產を圖る、これがため積極的指導を行ふと共に講習會並に多收穫競作會等適切なる措置を講ずる

二、小麥の增產　米穀同樣康德八年糧穀年度に於ける國內小麥自給を目標とし、五ヶ年計畫による本年度作付面積の確保を圖ると共に重要小麥地帶七十五陌に對し病蟲害の驅除を積極化し十五萬トンの增收を圖る

開拓科學研究所

新設事業內容決定

開拓農法、新農村の建設を科學的根據の上に展開せしむべく政府は曩に開拓科學研究所の設立を企圖、開拓研究所官制も既に公布されたので來る七月初旬初代所長任命を俟つて正式に開所することとなつた、同所事業の手足となる分所支所の設置については大賚哈爾濱、黑河、佳木斯に分所を、盤石、肇東に支所を設けることに決定してをり、研究對象については

一、農業經濟確立
一、新農村建設
一、土地利用開發事業の研究
一、生產技術の改良創造
一、新農村文化の樹立
一、農民生活の向上

等が擧げられてゐる、陣容の整備が早急に完了すれば研究事業の開始も早急着手が期待される筈で、政府も可及的速かに本年末を待たず陣容を整備する意向であるが、新規採用の停止令、資金流用抑制令などによつて必然的に事業計畫も當初におけるものを整理勘案して結局重點主義採用によつて研究對象も變更されるものと見られてゐる

興縣を占領

【太原一日發國通】反轉また反轉、晉西北地區の岐ケンを縱橫に馳驅して敗殘敵匪の掃蕩を續けてゐるわが大塚部隊は卅日午前九時卅分共產第百廿師の司令部所在地興縣に突入これを占領引續き同地區一帶の徹底的掃蕩を行ひ大村部隊は卅日午前十一時嶂縣南々東五キロの一、三二九高地に據る敵匪二百を擊攘、また村上部隊は廿九日午後嵐縣西北方十六キロ郭沙滸附近にあつた第三百五十八師獨立第七團約七百を攻擊同日夕刻南北に二分潰走せしめた敵屍百五十、捕虜四十、その他鹵獲品多數

龍州城に日章旗

援蔣輸血路の牙城を占領

【〇〇前線一日發國通】わが高橋部隊は一日正午龍州の一角に突入直ちに市內の掃蕩を開始し午後一時半城門高く感激の日章旗を翻へしこゝに援蔣輸血路の牙城龍州縣城は完全にわが手に歸し凱歌は高らかに佛支國境前線に轟きわたつた

地方行政の刷新改善に寄與

庶務科長會　第一日

地方行政々策運營の適正をはかり中央施策の地方行政への徹底的滲透を期せんとする目的から招集された建國以來最初の全國庶務科長會議は一日午前九時より國務院講堂において開催、まづ一同日滿兩國旗に對し敬禮、殉職英靈に對する默禱の後菅地方處長の就任挨拶に續き別項の如き地方處の地方行政に關する根本方針を闡明しついで地方處關係議事

一、省官制改正の趣旨ならびに旗制度確立に關する件
一、開拓團運營に關する件
一、地方財政の運營に關する件

につき地方處飯塚參事官より說明あり、特に地方財政の運營については

イ　政府の財政抑制方針に基き新規計畫の地方債規定計畫は不急なものはこれを壓縮ず
ロ　地方債資金の撒布には極力時期、方法等に注意し地方浮動資金の吸收土着資本の利用につき積極的方策の樹立を望む
ハ　節約主義を實行すること、追加豫算は原則として認めず、既定經費の節減を圖り既定事業と雖も中止又は繰延べを行ふこと

の三點に留意し、地方財政の健全なる運營を期せられたき旨強調し、正午一旦休憩、午後一時再開、主計處より曩に決定せる

一、康德七年度豫算實行方針
一、資金計畫調整要綱

につき說明あり、ついで

一、臨時國勢調査に關する件
一、地籍整理事業ならびに動產登錄事務に關する件
一、國兵法に關する件

につきそれぞれ所管部たる國勢調査事務局、地政總局、治安部より說明あつて午後五時第一日の會議を終つた

生必配給機構

物價委員會の審議

滿洲國政府は一日午後二時より總務廳第一會議室に物價委員會幹事會を開催、軍、治安部、總務廳地方處、同企畫處、經濟部、關東局、生必會社、中銀、興銀、協和會、商工公會、滿鐵代表者出席し生活必需品の價格ならびに配給統制要綱について協議を行つたが、輸入聯盟結成の前提條件たる卸賣聯盟ならびに小賣聯盟、生必會社の下部配給機構につき審議し更に生活必需品中乙號品の內石鹸、罐詰、海產物、ミルク製品、洋品雜貨及び琺瑯鐵器の六品の配給機構に關し愼重研究をした外、卸配給の問題につき卸賣聯盟を設置せる地方と然らざる地方との問題、配給系統、聯盟員の資格ならびにその指名、小賣配給、小賣配給以外の配給等に關し種々審議を遂げた

颯爽！テクシー辨當

興亞お役人の勉強ぶり

聖戰下興亞のお役人は中々勉強家揃ひである、例年滿洲國のお役所は七月十五日から八月十五日まで一ヶ月間暑中休として半日執務(正午退廳)の慣習であつたのを

時局下 興亞の意氣に燃えた一同は昨年から官署執務時間を自發的に午後三時まで延長、汗だくになりながらも頑張つて大いに成績をあげ好評を博したが今年もまた自發的に午後三時まで延長する方針に決定、一日付で總務廳から各部局宛通牒を發した、なほ夏期中職員の訓練又は勤勞奉仕等が實施される場合は正午以後適宜實施することになつてゐる、一方米穀の配給統制から粟飯まで炊いて國政運用の

榮養分 を補給してゐた國務院食堂では七月に入ると遂に切符制を全滿に先き立つて採用することになり、外來者は勿論のこと家庭持ちには定食はおろかライスカレー、炒飯に至るまでおよそお米なり雜穀を主成分とするお料理は提供せず、たゞ住居、生活の都合でどうしてもお辨當持參が出來兼ねるといふ獨身職員だけが免許の切符持參で漸く御飯にありつけるといふことになつた、但しうどんその他麵類はこの限りに非ず、かくて興亞奉公日の日の丸辨當からこれが嚴しく勵行され、松木總務廳次長以下の首腦部も揃つて

腰辨姿 で登廳、むしろ獨身者のパクつく溫い日の丸辨當を羨しさうに横目に見ながら冷たい箸を運んだが、これでいよいよテクシー腰辨といふ興亞役人タイプが强化されたわけである

米太平洋主力艦隊

布哇に逆戻り

＝期間を定めず當分碇泊＝

【ホノルル卅日發國通】ハワイ出港以來その行方を注目されてゐた米艦隊の主力は卅日突如ハワイ海域に歸還、全艦隊はマウイ、ラナイ兩島間のラハイナ水道に投錨した

歸還理由 【ワシントン一日發國通】米國艦隊ハワイ歸還の理由について海軍省當局はいまだ意見の發表を差控へてゐるが、卅日海軍省消息筋では右はル大統領の緊急命令によるものと思はれると次の如き見解を披瀝した

米國艦隊はハナマ方面に向け行動してゐたものと推定されるがその後太平洋方面の情勢が急變したので大統領が突如艦隊にハワイ歸港を命じたものと信ぜられてゐる

リ司令官聲明 【ホノルル卅日發國通】リチャードソン聯合艦隊司令長官は卅日米艦隊のホノルル歸還に關し左の如きステートメントを發表した

聯合艦隊はこゝ數日間ハワイから離れてゐたがこれは前觸れもなく模擬航行訓練を行つたに過ぎない聯合艦隊はおそらく期間を定めず當分當地に碇泊するであらう

香港政廳の防備施設强化

【香港一日發國通】當地新發道によれば香港政廳は緊迫せる事態に鑑み香港島および九龍租借地の各所にわたり防備施設を强化する一方貨物自動車徵用準備を整へまた土地、家屋、船舶、車輛、飛行機その他の物品を何時でも補償つきで徵用する法令を發してゐると言はれる

佛政府移轉

【ボルドー卅日發國通】フランス政府は三十日「政府はボルドーを引揚げクレルモン・フェランに移轉することに決定した」旨發表した

歐洲戰局と政情

朴駐波總領事の生々しい土產

動亂渦中にあつて國際政情激變下のドイツ、ラトヴィア方面を視察中であつたワルソー駐在總領事朴錫胤氏は去る四月十八日ワルソー總領事館の一時閉鎖を機に本國引揚げに決し上野副領事、山田、李二館員を帶同滿洲里、哈爾濱を經て一日午後一時三十分着あじあで歸京したが、歐洲戰局と政情に付て生々しい目擊談をもたらした

ラトヴィアのリガでは恰度ソ聯軍が進駐するのにぶつかり國防力のない國家の慘めさを泌々感じさせられた、獨ソ關係に付ては離反又は衝突と云つた樣な自國に都合のいい見方をすべきでないと思ふ、私の見た目では右のやうな事實の兆は全然なかつたが、そんな事に關係なくこちらはこちらで國內充實に邁進すべきである戰時下ドイツの情勢に付ては統制力と服從力の強い國だけあつて少くとも表面は非常に靜かで整然としてゐる、英本土攻擊に付ては豫斷の許され難いものがあるが老人と青年の喧嘩だから若い方に勝味が多いと見てよからう、歐洲の新秩序建設といふ事は英獨間の本格的な戰爭後に論ぜらるべき問題だ、何れにしても歐洲の各民族間の爭鬪を眺めてゐると結局何れも破滅に近づくとしか思へぬ、この時我國に於ては民族協和の旗印の下着々實踐その成果を擧げてゐる事は輝く希望に滿ちた實に洋々たる前途でお互ひに緊張と感謝のうちに興亞建設への邁進となさねばならぬ【寫眞は朴總領事】

聖戰三周年記念ポスター

【東京發國通】來る七日支那事變三周年記念日を迎へる陸軍では松野一夫畫伯執筆の記念日ポスター五萬枚と今春の冀東作戰に於る第二次殲滅戰および山西省雁門關の嶮を突破せる鐵道建設部隊の活躍を描いた繪葉書卅萬組を印刷、このほど各方面に配布した、三周年記念ポスターには空に荒鷲地に驀進する戰車を描いて時節柄機械化部隊の重要性を一般に認識させようとしてゐる、なほ事變三ケ年における機械化部隊の活躍狀況を纏めたパンフレット「鐵牛と荒鷲」も一日出來上つた

日滿農政研究會

部會幹事會

日滿農政研究會滿洲部會幹事會は一日午後一時より中銀倶樂部に於て開催、日滿聯絡會議、康德六年度決算報告、第一、第二專門委員會研究結果等に關する報告を行つたのち左の諸議案につき審議を行ひ、來る二十二日より新京に開催される第二回總會に臨む滿洲部會の態度につき懇談を行つた

康德七年度豫算に關する件、滿洲部會對策に關する件、當面の問題に關する要望案、開拓政策增產計畫一元化に關する要望案、第二回總會對策に關する件、農政年次報告取纏め方針、增產計畫諮問對策、新會員推薦に關する件

・本間水電建設局長・第二松花江水電の建設資材その他に關し折衝のため東上中であつた本間水力電氣建設局長は二日午前十一時四十二分新京着のぞみで歸任する

應急地籍整理

修正四年計畫成案

地政總局では一般行財政の助長發達整備を緊要とする國家當面の要請に即應せしむるため本年度を起年とする四ヶ年計畫の下に全國的に應急地籍整理を實施することとなり、これがため本年度に於ては四市五十四縣旗に地籍整理を實施中であるが更に來年度よりは要員補充と睨み合せて修正四ケ年計畫を樹立し大々的に地籍整理に着手することとなつたので地籍整理未着手の縣旗に對しては直ちに籌備事務を開始する、而して來年度地籍整理事業の計畫內容は次の如くである

一、縣旗內土地關係現勢調査の實施　地籍整理未着手の縣旗に於ては地籍整理實行計畫の立案及び事業實施に支障なからしむる樣前もつて土地關係現勢の調査を實施する

二、行政區劃の確定　行政區劃の確定は地籍整理事業實施上絶對的先行要件たるを以て地籍整理未着手縣旗に於ては行政區劃を愼重に檢討し、縣、村、屯の經濟分合を速かに行ひ地籍整理實施に當り支障なき樣措置す

三、開拓地重要林野地域等の整備　開拓地重要林野地域の整備に付ては各縣旗に於ては關係各機關と緊密なる連絡の下に是等地域の境界を明らかにし標杭を建設する等の措置を講ずる

商工公會定例職員會

新京商工公會では一日午後零時半より同公會々議室において定例職員會を開催、協議事項として第一回珠算講習會開催に關する件を附議可決、報告事項として六月二十四日より二十九日に至る間に確立された各同業組合の報告を行つた

尙元會長丁鑑修氏の參議就任による後任會長には近く政府より任命される筈であるが、大體滿洲重工業開發株式會社副總裁馮涵清氏が就任をみるものと豫想されてゐる

蒙疆銀行

小額紙幣發行

【張家口發國通】七月一日から蒙疆に一角と五分の紙幣が御目見得することになつた、從來蒙疆の補助貨として蒙疆銀行の五角と滿洲國政府發行の一角、五分、一分の四硬貨が流通してゐたが蒙疆內諸取引の活潑化につれ補助貨の流通面擴大で前記四種の硬貨のみでは窮屈を感じてきたゝめ鑄貨材料節約の意味も含めて今回の小額紙幣の發行となつたわけである

鑛工技術員協會理事會

滿洲鑛工技術員協會は本年度第一回及び第二回理事會を來る十日軍人會館に開催、左記議案を附議續いて第三回臨時總會を開催することになつた

一、財團法人日滿技術員養成所業務統合に關する件
一、役員解任及び選任の件
一、常務理事選任に關する件

國通株主總會

滿洲國通信社では一日午後四時半より同社會議室に第六回臨時總會を開催、役員選擧に關する件ほか一件を附議可決した役員改選は

取締役社長　森田久
取締役　皆川豐治
同　澤田鉄治

三氏は重任と決定、村田、染谷兩取締役の後任として和田日出吉(滿洲新聞社長)大石智郎(大同報主幹)兩氏が選任され、三浦取締役は任期滿了と共に滿洲演藝協會副社長に就任した

人事往來

▲梅津忠良氏(鞍山鋼材社長)一日來京ヤマトホテル
▲伊藤勘藏氏(牡丹江木材社長)同ミクニホテル
▲水谷義男氏(滿洲コンクリート社員)同
▲大關泰氏(同)同
▲荒井信敏氏(三光電業社員)同
▲百瀨陸郎氏(遼陽絹紡社員)同
▲山田浩氏(內外綿社員)同
▲元中吉氏(東洋パルプ社員)同
▲湯淺謙氏(銅織商)同
▲上野正英氏(外務局官吏)同サクラホテル
▲渡邊喜八郎氏(福昌公司社員)同
▲越智為平氏(錦縣土建業)同

忘武眼

有田外相によつて放送された日本の現下の外交方針闡明は相當な反響を世界的に呼んだやうである。尤も、獨逸や伊太利、それに英國は當面の戰爭に忙しいし、ソ聯は東歐進出にひたむきになつてゐる、一方米國は選擧戰を前にして國內の問題に忙殺されてゐる、このやうな情勢の下に於いてであつたのだから、列國として東洋の問題に餘計な嘴を挿ひ得なかつたといふ事情もあるであらう。

また佛蘭西と英國の如きは、少くとも支那に於ける限り、また佛蘭西は佛領印度支那に於いてもかなりの讓歩、後退をなすことを必至、不可避と考へるに至つたと思はれるのであるから、日本の今次の外交政策表明に對して別に勘ずるやうなことはなかつたものであらうと思はれる。言ひ換ふれば、彼等東洋の新事態に對する認識は相當の程度に進んで來てゐるといふことになるであらう。日本はもとより當面の最大の課題として支那事變の處理といふことを持つてゐる。しかしそれとても世界の各國との複雜な關係を持たざるを得ないのである。殊に列國が今日まで支那に不當な權益を持つてゐるが故に、なほさうなのである。また最近の歐洲の戰爭、それも必然に東洋に影響を及ぼさずにはゐないのである外相聲明中特に注目すべきものは「東亞の諸國と南洋諸地方とは地理的にも歷史的にも將又經濟的にも極めて密接なる關係にあるが互に相倚り相扶け有無相通じ共存共榮の實を擧げ以て平和と繁榮とを增進すべく自然の運命を有するのである、故にこれ等の地域を一括して共存の關係に立つ一分野としその安定を圖ることが當然の歸結と思はれる」と言つて南洋に對する協同を表示した部分である。この明らかにされた方針をいかに實現するかが今後の問題である。

日本本年度の物動計畫
大陸建設の完遂を期す

企畫院總裁談

〔東京發國通〕昭和十五年度物動計畫は廿九日の閣議で正式決定をみたので政府は竹內企畫院總裁談の形式で左の如く發表した

……資をこれに供給することを期したのであるが現下わが國の實情に即應しこの方面においては勿論物資の利用および節約に關してはその完全を期してゐる、なほその案を官廳需要について國防計畫および生產力擴充計畫に即應して特に施設を要望する事項に主眼を置き特に極度の節約を圖ることに努めた

一、生產力擴充計畫は國防產業ならびに基礎的產業の飛躍的發展を圖らんとするもので本年度は特に巨額の物資を必要とし特に鐵鋼、石炭、輕金屬、電力などの基礎的部門の擴充に重點を置き更に液體燃料の增產、屑鐵對策など國防的見地より國內自給體制の強化に最大の考慮を拂ひ、これが必要資材の確保を圖つた、は生產力擴充計畫の遂行……

下半期事業界趨勢

收買機構強化
具體策を確立
農業部門の新政策

……整備と倉庫その他設備を完全にすることが絕對視さるべきものであつて、この面の新規新設が全的に壓縮禁止の運命となるならば今後農產物に對する統制の完遂は困難となり會社自體の採算は別としてその存在意義の大半は失はれるであらう今次の資金調整から見てこの點に對する不安が相當大きなものとなつてゐる

一方地方農產物收買資金に於いても未だ交易物問題が解決を見ぬので氣迷ひではあるが、各特殊會社が必要とする收買資金は會社の強力化により昨年度に比し擴張せねばならぬ運命にあるが、若し收買資金に壓縮が加はるものとすれば中間利潤追求に汲々としてゐる糧棧特產商の自己資金の活躍が活潑となり、これに便……

……あるが、交易場の經營となれば年間一千萬圓程度の收入が豫想されるから政府補助も輕く濟むが、然し補助金の多寡は現在の合作社にとつては直ちに業績に關聯する問題であり興農政策の唯一の農村に對する實踐機關として活躍せしめんとする政府の意圖は擱座するの結果に終るであらうからすべて農產關係の事業と共に不生產的事業とは言へ決して等閑視を許さるゝ者である、これ等の諸點より觀察しこの部門は政府の積極政策に便乘し難關を乘切るだらうと豫想される

綜合經營を強化
＝滿業系重工業機械工業＝

……は事業の繰延べの如きも一部選炭設備程度に止め出炭計畫には何等變更を加へず最大限の增產遂行……

壓縮に現狀維持
紡績、洋灰、製粉、計器製造

紡績　業界本年度下半期は上半期の後……原棉の通過をそて可成りの窮境ることは想像に……棉の手當は依然の點に紡績界のれるが然し現在三匯の高操短は……

洋灰　全設備のフル運轉といふことは原料たる石炭、石膏等の關係から望み得ないところであり、計畫目標への到達は相當の努力が必要であらうが原料關係より見てこの實現は相當の難點があらう、從つて設備の移駐或は工場新設等は望まれるところであり、可能であるとしても原料不足から到底實現性はないものと見てよく依然として現在の不振狀態が續くものと見ねばなるまい、たゞ今回の石炭値上げにより石炭の値上げも當然豫想されるわけでこの點において各社の業績上からみれば個別的には採算上有利になることが想像されるが、然し洋灰全體の上から見て必ずしも好轉せるものとはいひ難く、寧ろ全般的には依然たる不振狀態の持續と見ねばなるまい

製粉　**計器製造**

炭價引上げ
影響深刻
＝電氣事業部門＝

上期頗勢挽回
＝好適期の開拓事業部門＝

日本農村の軍需景氣を反映して內地人開拓民の入植狀況は集團、集合共上半期に……

りこのために土地開發會社の事業は上半期における全面工事主義から部分完成主義に變更されることとなつた、即ち土地開發では本年着手すべき工事地區を十ケ所と豫定して同時に造成工事に着手四ケ年を以て完了する筈であつたのを工事地區を四ケ所に減少完成を年內乃至二ケ年として用地買收不能となつた補塡をなすこととなつた、鮮系開拓團關係では本年當初滿鮮拓拔五千戶その他政府拔或は金融會拔五千戶と豫定され上期における實績は滿鮮拓四千戶入植完了と八〇％の實績をあげたのに對し、その他の分では實績殆んど見るべきものもなかつた

しかし滿鮮拓と雖も資金統制の強化によつて下期の資金運營は困難が豫想されてゐるので下期一千戶入植豫定は全然放棄する方針に變更した、總括的に開拓部門の下半期の豫想は周圍の情勢如何に拘らず既定計畫通りと行はかなくとも入植時節といふ好適期は上半期の不足を挽回するのではないかとも豫想されるが問題は一に日本農村自體の動き如何によつて決せられるものと見られてゐる

新四平省の中心
四平街市の沿革
重要特產物集散地の中樞

近く誕生する新四平省の中心地四平街の行政は國都新京、滿洲國工業中心地帶奉天との中間に位し交通並に重要特產物集散地としてその存在は益々重要視されてゐる

交通關係　市の驛鑑類が全く滿鐵の鐵道經營上の建設期のため現在なほ同……

地は日系市民の半數は滿鐵從業員で驛始め工務區、機關區、列車區、檢車區の各機關がある、平齊線及び平梅線は同地に於て滿鐵本線に接續してゐる平梅線は四平街より遼河まで更に梅河口にて梅輯線となり撫安滿浦に至り東邊道の寶庫を經て朝鮮に通ずる、平齊線は蒙古の背後線で沿線の治安……

……麻子六萬二千五百石、稗三萬四千石、蕎麥三十四萬七千石、胡麻一萬四千石、大豆五十四萬五千石、小豆三萬二千五百石、綠豆六萬七千石、その他豆類千五百石、高粱百五十八萬七千石、粟百三十七萬七千石、包米三十四萬石、小麥二十六萬八千石に達し何れも梨樹、昌圖伊通など近縣出廻品で特產商も市內のみにても約六十軒を算へてゐる

なは畜產物（豚）も全滿有數の產地で梨樹、開原が殊に有名であり、四平街市のある梨樹縣は畜產交易場で一ケ年の交易數は二百萬頭を算へてゐる

輸出用原材
會社案
閣議に附議

〔東京發國通〕世界貿易の非常時に對應し彈力性ある輸出振興策を樹立すべき貿易關係閣僚會議は廿九日午後五時より首相官邸に開催、櫻內大藏、藤原商工、勝選信、有田外務の四閣僚出席、藤原商相より輸出用原材料會社案につき說明、各閣僚の承認を得たので來る二日の定列閣議に附議決定のうへ速かに實施することとなつた

商況
（一日後場）

各地株式市況

● 大連株式（短期）寄付　大引
五品　大新　新東　滿業　鐘紡　同新　滿鐵　土木　三新
● 奉天株式（短期）
新東　滿業　大紡　鐘新　同新　滿鐵

手形交換高（一日）

フランス屈服の影響

時事解説

▲…佛蘭西の屈服によつて世界情勢にどのやうな變化がもたらされるかを見てみませう。

▼…直ちに考へられることは佛蘭西植民地圏の沒落であり、第一に地中海アフリカにおいて新秩序が作られることであります。太平洋においても今問題となつてゐる佛領印度支那、ニユーカレドニヤ、その在支權益の運命等にはかり知られぬものがあります、英國の觸手も著しく弱まらざるを得ないでありませう。

▼…歐洲大陸の新秩序はどのやうな形をとるか、それはさし當り勢力關係の變化といふほか豫斷を許さないでせう。當面の勝利によつて獨伊が經濟的にも政治的にも強化される反面、敗北した佛蘭西がいかなる内面的動向を辿るかも注目されねばなりません。

▼…東南歐、地中海が獨伊の制壓下に陷れば、英國の政治的、經濟的危機が愈よ緊迫性を持つて來ます。ロンドンを中心とする世界經濟機構の全面的な解體も近いと見ねばなりません。ソ聯の進出も注目を要する所であります。

家庭

皇帝陛下御訪日に因む記念切手發行に

切手談義（一）

いみじくも 飛來した一番の鶴

一…郵便切手と畫材

郵便切手の圖案家が圖案の取材に於て、構圖に於て、今までに曾つてない新しいもの、すばらしいものを作り出さうとすることは、たとへそれが四方一寸に足りない畫面のものであつても、一般商業圖案家がポスターの圖案をデザインするより遙かに苦心をするといつても差支へあるまい

何となれば、郵便切手が現在においては單なる郵便料金の前納されたことを證明する證票ではなくなつて、その偉大なる普遍力（昨年度我が滿洲國においては二億三千萬枚の郵便切手が使用されてゐる）を利用した國民教化、國策宣傳の媒體としての役目をも果すものであり、又對外的には「國の名刺」とも稱すべきものであるからである

又一方 一般の商業美術作品が斬新なもの奇拔なものを追つ駈けて、うたかたのやうに且つ消え且つ現はれるのに對し郵便切手がその印刷せられる數も無論比較にならないほど多いが、その實物が多數に永く丹念に保存せられてゐるのみならず、全世界の郵便切手を一枚殘さず全部圖示したカタロダが毎年版を改めて各國からどんどん賣出されてゐるとしたら、如何な鋭感な郵便切手圖案家でも古い型を拔け出し、曾つてない新しい題材を採し求めやうとすることは當然であらう

今年は この世の中に郵便切手といふものが生れてから丁度百年に當るが、その百年間に全世界で發行せられた郵便切手の種類は大體七、八萬種類といはれてゐる、この數は圖案は同じでも料金額面が違へば、それを一種類に算へてゐるから、圖案別の種類はざつと二萬種ぐらゐのものであらうか

それにしてもこの世に存在する有りと凡ゆるものは大抵この中に含まれてゐる、動物でいふならば大は象から小は蚊に至るまでちやんと採り入れられてゐる

しかし 無論何れかの國で一度採用されてゐたからといつてその畫材を遠慮してゐたら何にも出來はしない、同じ題材でも扱ひ方で鬼にもなれば佛にもなるといふものである

皇帝陛下の御訪日は今回が二度目の御事に拜し、前回の場合も記念切手を發行せられたのであるが、その圖案には一分五厘と六分とは瑞雲たなびく靈峰富士、三分と一角とは鳳凰と瑞雲、その左右に蘭花及菊を配したものであつた、又記念通信日附印の圖案は鳳凰であつた

今回の御訪日の記念切手の題材を索めるに當つて先づ前回既に使用せられたものは避けたいと考へたことは事實であるが、前回のものを避けるといつた制限的な取材方針を遙かに超越した立派なスケールの大きな題材の存在してゐたことは郵便切手發行の仕事に從つてゐる者の一人として、まことに嬉しく誰にか話さずにはゐられない

今回の記念切手の圖案は檣頭高く掲げられた滿洲國軍艦旗とその上空を飛翔する一番の鶴とを描いたものであるが、これは皇帝陛下には曩に康德二年四月御訪日の御途中、一番の鶴が御召艦上に飛來したことを聞召され、「禽獸に至るまで日滿兩國の親善を喜ぶものにして、天地の氣と人と物と自ら相通ずるものあり」と仰せられた御事蹟に因んだものである

斯様な全く豫期せられない禽獸の出現に對して御洩らし遊ばされた御言葉の端にも、日滿の親善を御祈念あらせられる聖慮の一端が拜察せられて眞に畏き極みである

今回陛下には日本の紀元二千六百年の肇國式年に當り、これが御慶祝のため萬里の波濤を越えて御訪日あらせられ、御躬ら日滿親善の範を垂れさせ給ふ御盛儀を記念する郵便切手の圖案に上述の御事蹟を表現したことは最も當を得たものと信ずるものである

鶴は延壽吉祥の動物として日本においても、滿洲においても貴ばれてゐることは誰しも承知してゐることであるが、これをわが滿洲國の郵便切手の圖案に採用したことは曾つてなかつた、日本の切手には日本最初の記念切手として明治廿七年發行せられた明治天皇大婚廿五年祝典切手に雙鶴對舞の圖が描かれてゐるだけである

外國のものには南米ウルグワイの飛行切手に一番の鶴が飛んでゐる態を描かれたものがあるが、には一寸思ひ出せない

檣頭に掲げられた旗章は滿洲國の軍艦旗と日本の海軍旗章の一つ、長旗とであるが、御召艦が滿洲國軍艦旗を掲げることは日本の海軍旗章令に

第八條 外國の元首若は皇族に對し又は外國の祝日等に當り當該國の旗章を掲揚するは帝國に於て其の政府を公然承認したるものに限る、前項の規定に依り掲揚する旗章は當該國の軍艦旗とし、之なき國なるときはその國旗とす

とあるのに據られたものである、或は軍艦旗を掲げてゐることについて不審をいだかれる人もあるかも知れないから一應根據を擧げておく、長旗は指揮權を表はす記章で、この場合御召艦比叡の艦長の指揮下にあつたことを示してゐるわけである

子供の"嫌ひ"を"好き"に

▼…之が母親の腕と頭です…▲

滿洲の子供に多い 偏食の問題

滿洲の子供（日系）が概して虚弱だといふ原因にはいろいろあるでせうが、食物の好き嫌ひが多くて偏食に陷り易いといふことも見逃すことの出來ぬ一原因でありませう、兎角上流家庭の子供は食物の好き嫌ひが多いといはれますが、在滿日本人の生活は一般に贅澤で締りがなく子供に對してもその我儘を默許するやうな傾向があり食物に付ても自然子供の我儘が現はれたものとも見られます、一面には地方的に或は季節的に食品の種類が限定されたり杜絶したりするのにもよりませうが、何れにしろ偏食が吾々の健康上に及ぼす害は看過ごしの出來ぬほど大きなものがあります

…どん… なにすぐれた食品といつても乳兒に對する母乳以外に一つの食品で凡ての營養素を完全に充分に含んでゐる物はありません、私共が多種の食品を混用しなければならない理由は其處にあるので、これは榮食の最も根本的な一つの問題であります

父母が食物の好き嫌ひが甚だしい時は遺傳的にも亦後天的にも子供の好き嫌ひの性質を助長し易いのです、こんな場合には先づ父母自身が偏食の習慣に打ち克つやうに努力し實行の範を垂れることが第一です、子供の我儘からの偏食は家庭教育の罪でありますから意志的訓練に重點を置いて子供の本能や感情を漸次矯正指導して行くことが大切です

…冬の… 滿洲は兎角食品の種類が少くこれが偏食の原因となる場合もありますから出來るだけ多種の食品を食膳に供するやう心掛けねばなりません、又幼時よりなるべく色々な味や香に慣れさせるやうにし殊に離乳期の食物に付ては深い注意を拂つて種々の食品を適當に調理して與へると同時に強い甘味はなるべく避けさせるやうに訓練したいものです

先天的に非常に好き嫌ひの強い子供を急激に矯めやうとしてわざと嫌ひな食物だけを與へるのは考へもので、好きなものの中に極く少しづゝ嫌ひなものを入れて段々馴れさせるやうに訓練して行くべきです

又同じ材料を用ひても調理方法によつて好き嫌ひの起る場合も珍しくありません、例へば丸の人蔘は大方の子供が嫌ひであるが、これをすり下すとか細く纖に切つて他のものに混ぜて與へるとよく食べることがあります、一般に野菜類の嫌ひな子供はその形をいやがりますから形がわからないやうにして與へることで、子供の嫌ひなものを好きにするのが母親の腕と頭であります

…子供… はまた被暗示性に富んでゐますからこれを利用してその絶對に信頼してゐる家族や近親や先生などか何でも食べるやうに訓示して貰ふのも大變效果があります

何かの原因で中毒した場合にその食品を嫌ふやうになることは大人でもよくありますが、これも急激なことは避けて時日が經つてその時の不快な記憶が薄らいでからにした方が安全です

神經質の子供によくある例で最近まで大變好んで食べてゐた食品を急に嫌ひになつたり變つたものが急に好きになつたりすることがありますが、身體の變調に原因する場合が多いから特に注意を要します

家庭メモ レコードの若返り

レコードが古くなつて音の惡くなつたものは、主に手の脂肪が溝をうめたり、ちり埃がそこに入つて濕りのためにかためられ、もつとも音律と微妙な關係のある溝の深淺を不規律にするからのことです。が、これ等をもつともたやすく除くのには、濃い良質の石鹸水をつくり、これをブラシにつけて盤面を根氣よく洗ひ、あとをよく拭きとつて日蔭で乾かしますと、相當に若返ります

宿屋の番頭に時には御用命

國都ガイドに珍風景

〔一日〕四臺の觀光バスを運轉しても二百名位の定員では到底國都に殺到する觀光客の半數も捌ききれない現狀を切り拔け何とかして折角の觀光客に良い印象を與へたいと新京觀光協會ではさきにガイド嬢總倒れのため觀光バス休止の苦い憂目を見た經驗から二度とかうしたことのないやうに

〔いざ〕といふ時には協會員なら誰でも觀光案内の出來るやうにとまづ廿五日から向ふ一ヶ月間現在のバスガールの育ての親ともいはれるかつての案内嬢のコーチャー關口英太郎氏を講師に協會事務員、傭員、みやげ物賣場店員、傭員に至る全員二十餘名を甲乙丙班に分け事務に支障のない様に毎日三時から約二時間國都のガイド講習を行ふこととなつた

〔この〕講習に依り何日何時でも觀光客の要求に應じてガイドの任に當ることが出來るとともに觀光バス以外の交通機關や貸切バス或は其の他の交通機關を利用して國都を觀光しようとする觀光客に對してもガイドマンの一役を買つて出、國都では觀光に不自由なしの建前を確立せんとするものである、なほこの計畫を

〔旅館〕その他接客業者にも押しひろめ同様講習會を通催、全市にガイドマンを氾濫させようとの案も考慮されてゐる

お辨當に注意

▼…すぐ腐敗します

◇…入梅期から秋口までは食物の腐敗し易い時ですから子供さん方のお辨當は特に氣をつけなくてはなりません、お辨當を腐らせないやうにするのには次のやうな注意が必要です

一、つめ合せの注意 料理したての温かいものと冷たくなつたものとを同時に詰めないこと、御飯もお菜も同じ温度のものを詰め、充分冷めてから蓋をすること

二、容器の注意 辨當箱は常に清潔にしておき濕氣は充分乾かしてから用ひること

三、材料の注意 魚肉類は野菜類に比べて腐敗し易く、中毒の場合にもひどい、殊に魚肉の加工品は危險ですから新しいものを選擇すること、それからお菜はすべて煮燒きしたものを用ひ、マヨネーズソースのやうな全然熱を通してないものは腐敗が早いので避けること

四、調理上の注意 殘り物を利用する時は必ず一度火を通して用ひ、御飯は酢を入れて炊くと永保ちします

五、一般の注意 御飯の腐敗を防ぐのには梅干を一つ入れると效果があります、罐詰物を使ふ時は必ず一度火を通すこと

歐洲戰亂こぼれ話

戰々兢々の ブルガリア

イタリー參戰でバルカン諸國は恐怖のどん底につき落された形だ、獨伊ソの壓迫に挾まれ、その上英佛の工作の間にあつて徒に戰々兢々たるものがあるが、中でもブルガリアの最近の對獨關係は非常に微妙なものがあり、或は獨伊ソ間にバルカン不侵略の協定が出來てゐるから安心だとか、或はそんな協定は出來てゐないとか、あれやこれやで疑心暗鬼の態である

一般にはドイツ軍の華々しい勝利につれて非常に親獨的態度を示してゐるが、英佛の内部工作も相當に行はれて居り、從來、國王は非常に親英であつたので一概に輿論が親獨的であるわけでもなく、國王一派と親獨派とが盛んに入り亂れて對立をして居り、とても參戰どころではないとのことである

避暑に行く トルコ大統領

一方トルコの態度も大いに問題とされて居る、英佛と軍事同盟を結んで居り、又ソ聯とも最近通商協定を結んで居るので、何れにつくかは大きな注目の的となつてゐるところが現在大統領は首都アンカラから飛行機で二時間もかゝる距離にあるツラースに避暑に行つて居り、イタリー參戰、フランス降服の世界的異變にも首都に歸つて來ず專らツラースに引きこんで世の嵐を避けてゐる

一般にはソ土の關係は親子の如き關係であるから、なかなか破れるものではなく、英佛との同盟があつても一寸簡單には英佛側に立つわけには行かず、困つてゐるとか、それでも去る十五日緊急閣議を開き最後の態度を決定したさうだが

モスクワ駐在のトルコ大使が、モロトフ外務人民委員に告げたところによると「外敵に侵されぬ限りトルコは絶對に參戰せず」とのことで、逃げてゐるさうである

ドイツ大勝に あわてて自殺

パリ陷落、フランス軍降服と相次ぐ悲報に英佛贔屓のアメリカではたゞ呆然としてゐるが、やうやく無敵ドイツ軍の威力は遠く海を距てたアメリカにも大きな脅威を與へて居り、やたらに恐れ出してゐる

なんでも大げさなアメリカ人はこのドイツの脅威をどえらく大きく感じて居り、最近では新聞その他に現はれた輿論はドイツ恐怖病にとりつかれてゐるやうだ

ニユーヨークを中心とする辯護士等の知名士からなる「聯合軍援助によるアメリカ防衛委員會」では「ヒトラーをとゞめよ」と云ふスローガンを有力新聞の一面全部にかかげて盛にアメリカの參戰空氣をあふつてゐるが、これも積極的に遠征軍を送ると云ふのではなく、防衛を第一にしてゐるので、ルーズヴエルト大統領もこれに贊成を表してゐる、ところが、この運動の背後にはお多聞にもれず、駐米英佛大使が盛んに暗躍して居り、英國同情派の巨頭モリン・スチムソン等の大立物もこれを指導してゐる

それにしてもアメリカの一般輿論はすつかり脅えきつてしまつて參戰どころではなく、ヨーロツパの戰禍をアメリカに及ぼさぬやうにすることで一所懸命になつてゐる、面白いことにはドイツの落下傘部隊の來襲近しとみてその防止法が盛んに宣傳せられて居り、色々な銃獵協會などでは鳥や獸を射つのをやめて落下傘部隊射撃に夢中になつてゐる

その外ドイツ軍の大勝のニユースを見て悲しみのあまり自殺したものが、マンハツタン、シアトル等に數名出たとは驚き入るが、更にニユーヨークあたりでは各飲食店とも「ハンバーグ・ステーキ」といふのはドイツ名だからいけないとあつて、リバテイー（自由）ステーキとメニユーの名をみんな變へたとは、さすがにアメリカの人らしいしうちである

盛夏に開く各館プロ

◇……上半期が終つて愈よ下半期に入る、お盆を迎へて國都各映畫館で……◇……はさてどんな封切ものを待機させてゐるか？大物は何？全體を見……◇……渡した處、今月の封切陣には質的には何等見るべきなく暑さを……◇……吹きとばす快作を豫想されるものが一つもないといふ有樣で徒ら……◇……に低調を喞つのみであるが各館封切プロは次の如くである……◇

長春座

(括弧內は日取り)

(六、二十八—七、四)

▼皇國の妻(蛭川伊勢夫監督、佐分利信、川崎弘子、森川まさみ主演)

▼授業料(半島映畫、崔寅奎、方漢駿監督、薄田研二、鄭燦朝主演)

(五—十一)

▼幡隨院一家(秋山耕作監督、高田浩吉、海江田譲二、伏見直江、信子主演)

▼美しき隣人(大庭秀雄監督、水戶光子、高倉彰、三浦光子主演)

(十二—十八)

▼女性の覺悟第一部(原研吉、澁谷實共同監督、田中絹代、桑野通子、川崎弘子、佐分利信他大船オールスターキヤスト)

▼元祿兄弟鑑(小坂哲人監督、藤井貢、海江田譲二、最上米子主演)

(十九—二十五)

▼女性の覺悟(第二部)

▼阿新丸(岩田英二監督、日高竹子、尾上榮五郎、花岡菊子主演)

(二十六—八、一)

▼都會の奔流(佐々木啓祐監督、佐分利信、川崎弘子、木暮實千代主演)

▼破魔弓傳奇前篇(土師清二原作、笠井輝二監督、阪東好太郎、北見禮子主演)

帝都キネマ

(七、三—一〇)

▼支那の夜　前篇(伏水修演出、長谷川一夫、李香蘭、服部富子、藤原鶏太主演)

▼だんだら繪卷(岡田敬脚本演出、清水金一、蝶花樓馬樂、小笠原章二郎、若原春江、高瀬實乘主演)

(十一—十七)

▼支那の夜(後篇)

▼釣鐘草(吉屋信子原作、石田民三演出、高峰秀子、小高たかし主演)

(十八—十九)

▼再映

(二十一—二十五)

▼幡隨院長兵衛(藤森成吉原作、千葉泰樹演出、前進座總出演)

▼姉の出征(近藤勝彥演出、高峰秀子、小杉義夫主演)

▼エノケンのワンワン大將(中川信夫演出、エノケン、中村メイ子、ポドールクジヤクソン號主演)

▼金語樓の噫無情(渡邊邦男演出、金語樓、若原春江主演、春本助次郎、昔々亭桃太郎出演)

新京キネマ

(七、二—四)

▼再演

(五—十)

▼若樣評判記前篇(國木田三郎監督、尾上菊太郎、市川春代、深水藤子主演)

▼野いばら(市川哲夫監督、山本禮三郎、姬宮接子主演)

(十一—十七)

▼大楠公(池田富保監督、阪東妻三郎、片山明彥、市川春代、他オールスターキヤスト)

(十八—二十一)

▼再映

(二十二—二十四)

▼再映

(二十五—三〇)

▼若樣評判記(後篇)

▼軍國子守唄(東家樂燕浪曲、杉狂兒、井染四郎、

▼赤穗の人妻(松田定次監督、春日井梅鶯浪曲、澤村國太郎、大倉千代子、原健作主演)

▼悲曲母(天中軒雲月浪曲、伊賀山政德監督、中田弘二、村田知英子主演

▼日本岩窟王—(大都)—

▼女の一生—(大都)—

(十二—十六)

▼母の願ひ(久松靜兒監督、宇佐美淳、黑田記代子、石井美笑子主演)(三十一—八、六)

銀座キネマ

(七、三—八)

▼家庭の秘密　後篇(田中重雄監督、眞山くみ子、逢初夢子、新田實主演)

▼花嫁十三夜(喜多猿八監督、大友柳太郎、松浦妙子主演)

(九—十一)

主演)

▼元祿だんだら染(渡邊新太郎、大谷柳太郎、雲井八重子主演)

(十七—十九)

▼會議は踊る

▼未完成交響樂(再映)

(二十一—二十四)

▼或女辯護士の告白(深田修造監督、美鳩まり、逢初夢子、新田實主演)

▼黃金道中(押本七之輔監督、ミスワカナ、玉松一郎主演)

(二十五、二十六)

▼再映

(二十七—八、一)

▼舞姬の秘密(小石榮一監督、黑田記代、江見玲子、井上清主演)

▼女人峠(野淵昶脚本監督、國友和歌子、大友柳太郎、歌川絹枝、市川男女之助主演)

娛樂

プロ展望

今月のプロはどこを見てもどんぐりの背比べ、日本內地ならばお盆の特別興行が例になつてゐるのだが大物一つ、呼物一つない淋しさである

安心出來る　大船物の强味

長春座……此處は久方ぶりのオール封切陣が氣持良い「幡隨院一家」は秋山耕作の「美しき隣人」が新鮮な感覺に富んだ大庭秀雄の監督であると言ふことで內容は兎も角として食指が動き「女性の覺悟」は大船の脚本家が三人、監督が二人、その他オールスターキヤストの大衆向作品と言ふだけで質的には期待出來ず「元祿兄弟鑑」「阿新丸」も弱い佐々木啓祐監督の「都會の奔流」は題名が良く「破魔弓傳奇」は笠井輝二が大作を良くこなしてゐるが、その邊のもの、プロは低調でも大船ものは安心して見られるのが强味

暑さ忘れのお笑ひもの山盛

帝キネ……「支那の夜」は「白蘭の歌」以上の荒唐無稽作、興行的には大ヒツトが豫想されてゐるが、さりとて又なさけなき話「だんだら繪卷」はデヴユー作「豪傑人形」ではたいした見所のなかつた清水金一が喜劇役者として今度はどれ位の所を見せてゐるか、馬樂、章二郎、實乘等助演陣の方が寧ろ强い感「釣鐘草」は吉屋信子が昔書いた少女小說の映畫化、題名が既に底を割つてゐる

「幡隨院長兵衛」は藤森成吉の原作ながらパツとせず前進座出演と言ふ重量感が高級ファンの氣をひく位の所「姉の出征」は高峰のファン好みのもの「エノケンのワンワン大將」はエノケン、メイコのコンビに名犬(?)クジヤクソン號が出演「金語樓の噫無情」と共にお笑ひで暑を忘れさせ樣と言ふ趣向

新キネ……再映ものと浪曲ものが目立つて多く阪妻主演の「大楠公」が此の月第一の大物を誇つてどつしりと構へてゐるが之も大衆娛樂向作品、興行的のヒツトを豫想させるだけ「若樣評判記」「野いばら」は貧弱「赤穗の人妻」「悲曲母」は浪曲映畫と言ふ他は言ふべき何物もなし

銀キネ……月末の野淵昶監督の「女人峠」が呼物の一つ、質的にはこの「女人峠」が隨一のものになるのではないかとも思はれる「舞姫の秘密」も題名が內容の魅力をそゝり「黃金道中」がワカナ、一郎の主演もの「ある女辯護士の告白」が佛映畫「背信」の燒き直しであると言ふ意外他は問題にならない

洋畫が一つもないのも淋しく總體的には最近での一番低調な封切プロである

夏枯時に反し新劇界活潑！

三劇團の多彩なスケヂユール

夏枯時を控へながら新劇界は却て活潑となり、昨二十八日から七月四日まで文學座がイプセン作「野鴨」を飛行館に上演すれば新築地は新劇最初の事變物里村欣三作「第二の人生」(第一部四幕)を七月二日から二十一日まで上演、演伎座もゴオゴリ作「結婚」を飛行館に七月十三日から二日間出し一方、新協劇團は七月南旺映畫「郡司大尉」に出演の後は八月中旬から九月にかけ米國映畫で我國に紹介された「ステージ・ドア」を女優總出で上演するといふ多彩なスケヂユールで九月に入つては新築地の藝能祭作品「夏子」新協のチエホフ作「伯父ワーニヤ」などが控へてゐる

スケヂュール

▼…日活多摩川現況　△島班「轉落の詩集」警察署のセツト撮影中　△清瀨班「三女性」を小杉勇、宮城千賀子主演で市內ロケとセツト撮影中　△春原班「米若の妻」で近日信州方面へロケハンに赴く　△田口班「山のロマンス娘」を開始すべくロケ地選定中　△山本班「冊世紀フオワタスを作る」撮影中　△「若い仲人さん」杉、森コンビで準備中

▼…大都映畫の八代毅監督は泉雅夫原作脚色「新しき門出」を富澤恒夫カメラで着手した、配役は野々村文子(大河百々代)妹和子(小柳みどり)兄一郎(クモイサブロー)母なほ子(谷定子)父丈吉(久松玉城)松田(水島道太郎)清水三平(桂木輝夫)健二(香取榮二)山の春や(岡野八重子)案內人(清水明)

〔寫眞說明〕〔カツト〕楠木正茂の坂東妻三郎、(中)舞姬の秘密の江見玲子(左)支那の夜の長谷川一夫、(下左)都會の奔流の佐分利、川崎、木暮(中)破魔弓傳奇の坂東好太郎と北見禮子(右)赤穗の人妻の大倉千代子

音樂的思想家

ブラームスの第二交響樂

交響曲第二番　ニ長調　作品七三　ブラームス作曲

管絃樂　……後七・四〇……

▼……日本放送交響樂團

▼……指揮　ローゼンシユトツク

ブラームスが交響曲第一番を發表したのは一八七六年で、これをかいた當時は既に歌曲ピアノ曲及室內樂曲の作家として堂々たる一家をなしてゐた、交響曲第二番が作曲されたのはその翌年であるが、これは多分ポエールチヤツハ アムズイーに赴いてゐた夏の間にかきあげたものらしい、初演は一八七七年十二月に於てであつた、ブラームスを知らぬ人は此の第二交響曲をもつて彼の交響曲全體に對する絶好の入門として疑はない、いかにも此の曲は第一よりももつとかるく調子が美しくまた含蓄味も少ない、從つて雄渾な第一とは好個の對照をなしてゐるといふのが普通の意見だが公平な立場から言ふと第二が第一よりも分り易い曲である事は事實だが併しそれがために一方をあげて他方を惡く言ふは大間違ひで兩方ともにいづれ劣らぬ傑作であることに變りなく、その情調と構造とに於て自ら異るものがあるのに他ならぬのである、惟ふに此の交響曲に着手した時は嬉しさで一杯であつたらしいが、ブラームスの性格としてはうした氣分に身をおぼらせてしまふには餘りに眞摯で哲學的だつた、從つて此の交響曲には莊嚴な殆んど悲劇的とも言ふべき感情が奥底を流れてゐてこれが第一樂章のロマンテイツクな抒情味の中に見事におりこまれてあり、第二樂章の深くかつ美しく冥想をほ終始いろどり、第三樂章の素朴で魅惑的な旋律の中にきゝとられ更に一番終りになると愉悅の最中に自分を主張してゐる、ブラームスは要するに偉大な音樂的思想家だつたのだ

ラヂオ　けふの番組

あさ

六、〇〇(新京)建國體操

六、一八(大連)入港船のお知らせ

六、二〇(東京)ニユース

六、三〇(新京)建國體操

六、五九(東京)時報

(新京)天氣豫報

七、〇一(東京)朝の修養「社會と公德」(二)侯爵 徳川義親

七、二〇(新京)朝の音樂「レコード」管絃樂「交響曲」第一番ハ長調(ビゼー作曲)第一樂章 アレグロ、ヴイヴオ 第二樂章 アダヂオ 第三樂章 アレグロ、ヴイヴアーチエ 第四樂章 アレグロ、ヴイヴアーチエ ロンドンフイルハーモニツク管絃樂團(指揮)ゲール

八、〇〇(新京)建國體操

八、二〇(新京)氣象通報

九、〇五(東京)經濟市況

九、三〇(東、奉)經濟市況

九、五〇(哈爾濱)幼兒の時間、オハナシ「ヨシヲチヤント親ナシ仔犬」青木文雄

一〇、〇五(大連)家庭メモ

一〇、一〇(大連)料理獻立

一〇、二〇(新京)家庭の時間「離乳期前後の心得」醫學博士 齋藤五彦

一〇、四〇(新京)食料品値段

一一、二五(奉天)經濟市況

一一、四〇(東京)經濟市況

一一、五九(東京)時報

ひる

〇、〇一(奉天)經濟市況

〇、〇五(東京)マンドリン合奏「祝典行進曲」他四曲 東京マンドール

〇、三〇(東、新)ニユース

一、〇五(東京)經濟市況

一、五〇(奉天)經濟市況

二、〇五(新京)氣象通報

三、〇〇(東京)婦人の時間「支那婦人の思想と家庭生活」中島成子

三、二〇(東京)經濟市況

四、〇〇(東、新)ニユース

四、三〇(奉天)經濟市況

五、三〇(新京)防空講座(二)「今次防衛演習の意義とその訓練に付て」吉林省參事官 杉岡令一

よる

六、〇〇(大阪)子供の時間、日用品物語「鉛筆」白神久一、他

六、二〇(東京)コドモの新聞

六、二五(新京)趣味講演「松花江を下る」河上鎮男

六、五〇(新京)國民メモ

六、五五(新京)カレントトピックス

七、〇〇(東、新)ニユース、告知事項、今晩の番組

七、三〇(東京)國民歌謠 一、降魔の利劍、土井晩翠(作詞)深海善次(作曲)二、愛馬進軍歌(陸軍省選定)(獨唱)內田榮一(合唱)日本放送合唱團(伴奏)東京放送管絃樂團

七、四〇(東京)管絃樂「交響曲」第二番ニ長調 作品七三(ブラームス作曲)日本放送交響樂團(指揮)ヨーゼフ、ローゼンシユトツク

八、三〇(東京)時の話題(錄音)

八、四〇(東京)青年の時間「工場青年に望む」田澤義鋪

九、〇〇(東京)浪花節「芝濱の革財布」木村松太郎

九、三九(東京)時報、ニユース、ニユース解說、御訪日特信

(新京)ニユース、氣象通報、告知事項、明日の番組

一〇、三〇(新京)今日のニユース

一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

日本語問題の一端

高藤一正

（一）國語改善問題の雜關

國語の歷史は國民の歷史である。國民生活に不必要な國語は存續しない。國語は國民生活の一表現であるが國民生活が創造であれば國語もまた國民の創作であること勿論である。そこに國語の創作としての美しさもあれば逞しさもある。

國語の美しさ逞しさは、國民生活の中から滲み出たエキスであつて、無根據から創作されるものではない。根據があるといふのは、必然性があるといふことで、言ひ換へれば、何等かの意味で必要があるといふことである。

國語にこの必然性があればこそ、古語として一時忘れられてゐた言葉も、取り出されて、知らない人にとつては全く新語であるやうな姿となつて、時代に浮び上つてくる場合もある、從來なかつた言葉が作り出される場合もあるのであり、このことは單語に於ても、句や文に於ても共通である。國民の創作である國語が、國民生活の進化に伴つて、刻々に心を變へ姿を變へてゆくのは、上述の意味による。

國民生活に進步がなく、一つ所で足踏みする時代には、從つて國語も變化はするであらうが、進化といふものはない。國民全體の生活が生々として創造の過程を進まない限り、一個人がどれ程頭をひねつて言葉を作り出さうとも、普遍する可能性がないのである。國民全體の生活が一つの理想に向つて邁進するとき、國民の一人としての個人が創作する言葉と雖も、それは充分普遍する可能性がある。國家が或る大きな理想にむかつて移動するとき、過去の史實を再びくり返さないこと勿論であるが、この移動は浮き雲のやうに現はれたものではなく、國家の歷史の推移としての一現象である。極くうちくだいて言へば、遠つ御祖先の血が如何なる時代にたち至るとも滾々として脈打つてゐるのである。國語は國民生活の一表現であると先にも言つたが、從つて、國語にも、如何なる場合、如何なる時代にも、遠つ御祖先の息吹が通じてゐるので、この意味で國語の歷史は國民の歷史、國家の歷史であると言ふことができるのである。

故に、國語の改善については、机上の理窟だけによつて、時代の見透しもなく餘り先走つても普遍性がなく歷史性があるからといつて餘りに過去の事實に拘泥しても、やはり普遍性がなくなるのである。國語問題の難關は一つにこの點にある。國語はもちろん人爲であるがこの人爲は極めて自然に行はれるもので、個人の力で如何に苦心して作りあげやうとも、時代にそぐはないものであると、一向に普遍性がないのである。與へるものと、受け容れるもの、或は偶然にしろ創作したものと、それを受容れるものとの呼吸が、一致しないことには、國語として普及はしないのである。

學藝

母の斷想（九）

泉徹雄

暫くして、母は靜かに溜息をつくと、ぽつり昔話のやうに父の事を話し始めた

「さうねえ、お前が生れたのが二月だつたから」

私は、始めて母の語る父の物語に、寧ろ奇異の感に打たれたが、

「牧田は三月工科學校にとはつて」

と母は倚も續けながら、當時を思ひ出すかのやうに、あらぬ方に視線を逸り、次のやうに物語つたのである

―工科學校は妻帶者の入學を許さないので、さて困つたは私の入籍問題である。そこで仕方なく、母の兩親の子として一時入籍し學校を卒業して改めて父の子として入籍し直すことに父と母の兩親の間に約束がなつたのである。

父が學校に行つてゐる間父の家が貧しかつた爲、その小遣の殆んど全部、母が仕送りしてゐた。そして母の待ち焦ねたる父の卒業の日は遂に來た。

卒業と同時に、父はK市の聯隊勤務を命ぜられたが、まだ營外居住は許されなかつたので、すぐに結婚といふ譯にはいかなかつた。

それで、母は其の日を唯一の樂しみに、又只管私を育て乍ら待ち續けたのである。

母は幾度か父宛手紙を書いた。が、父からは何の返事も來なかつた。遂に痺を切らした母の兩親は、母にK市へ行つて父に會つてくるやうに命じた。

K市に行つて、母が父に會つて見ると、父の態度に何か煮え切らないものがあつた。母は怪しんで、或る休みの日そつと訊いて見ると、果して父は、K市で關係してゐる女が居るといふのである。

母の驚愕は一通りではなかつた。折も折、恰度其の時、母の下宿へ、私が危篤だ、といふ電報が、故郷から屆いたばかりであつた。

二重の驚愕に、身も心も轉倒して、其の夜、母は故鄕へ急ぐ汽車の客となつたのであつた。

幸ひ、私は母と祖父母の獻身的な看護によつて、間もなく健康を恢復した。

がそれと同時に、父についての苦惱は、母を新たなる力で襲つて來たのである

母は、遂にその事を兩親に打ち明けた。

祖父は、父の不德をかんかんになつて怒つた。愛娘を傷物にされた憤りと、信じてゐたものに裏切られた二重の憤りに震へる其の手で、長文の電報を書いて、父の歸省を促したのである

父が休暇を貰つて歸つて來た時、短氣な祖父が父に向つて、最初に發したと言ふより投げつけた言葉は「馬鹿!」であつた。

もう理性は、とうの昔に消え去つてゐたのである。

祖父は始めから喧嘩腰で、ありとあらゆる罵詈雜言をもつて、父の不德無責任をせめなじつた。

それでも、父の態度は煮え切らなかつた。そのうち僅かの休暇も終つて、父は逃げるやうにK市へ行つてしまつた。

が、それなり父の消息はばつたり絶えた。もう祖父も、二度と父を呼ぶやうな事はしなかつた。そして、最後に母に書かせた手紙は離緣狀であつた。

黃金の龍

白崎海紀

堯座の末端に蹲まつた黃金の龍は
永年の祈りを呟き續けてゐたのだが
廟の伽藍は
過ぎた日に歷史を了へてゐた。
舞ひ上る砂塵の輝やく夕黃金の龍は
永代にわたる主權者への祈りの聲も
明乾に向ふ夜嵐に散り果てるのを見た。
黃金の龍は
その鱗をはぎ
眼をぬいて、自から盲目となつて伏し
夜每星に向つて天上への希ひに身悶えた。」

中野重治「街あるき」

「新潮」七月號所載。前篇があるのだが、これだけでもまとまつてゐる。

あやふやな、いゝ加減な暮しをやつてゐる文士の生活を描いたものであるが、神經の細かた動きが銳い刄のやうな文章で適確に書かれてゐて、讀んでゐて頗る氣持がよい。平俗な中にも一種の嚴しいものを、美しい詩情を求めてゐることが理解される。

ちやうどあの梶井基次郎の小說を讀むやうな氣さへして來る。この人の文章の冴えは當代の貴重品であらう。もつともつと重厚なものをこの人が書く時を待望したくなる。

ちよつと文學の埒の中に入つてゐないと理解困難かとも思はれる、それくらゐ高い所に在る文學だと思ふ。描寫力だけでも大いに敎ふるものがある。（御垣衞士）

支那舊小說に於ける三種の愛（四）

大內隆雄

最も恨めしく思ふ舊小說か「花月痕」である。（だは今これを罵らうために二角出して一帙を買つた!）十年來この恨みは消えず、やつと今紙上に恨みをはらすのである。

「花月痕」式の性愛は、商業都市の士大夫及び士大夫餘孽の式樣である。どうしてか?今これについて說明しよう。

元來士大夫殊に士大夫の餘孽は、牢騷を發することに最も慣れてゐる。何故にこれらの人間は牢騷を發するのを喜ぶか?それは次のやうに言へる。

一つとして長じた所の無い士大夫は、すべてに自分が無能なのを知つてゐる。だが或る科學について一冊の本でも讀めば、もうその學問に精通したと考へる。

一の長所もない人間か、すべてに長じてゐるとかへる、そして感慨を持つ。士大夫の餘孽は何らの長所も持たぬ、がすべてに長じてゐると考へる、そして多くの感慨を持つ。

士大夫は坐して小作料と利息を收める地主である。彼は農業工業の生產方法から遠く離れて毫も貢献する所がない。彼は經濟及び勞働過程を全く知らない。彼は閒暇な生活の中に成長したゆとりのある生活者の子弟である。彼は生產技術を必要とせぬから當然自然科學を學ばない。彼は生れるとから農民を支配する階級である。當然に政治を問題とする。彼等の半ばは論語で政治を論じ、一部は「三國演義」で兵事を語る。彼等は前のものによつて政治家たりと自覺し、後者によつて兵事家になつたと自覺する。彼等は現在の大官僚はみな何らの長じた所なくしかも長ぜざる所なき人間だと見る。彼け自分だつて大官になれる筈だと考へる。そこで抱負が生れる。抱負あるが故に牢騷が生ずる。「自分の如き多才多能な人間が何で大官になり數女を持てぬのか?」手を拍ち浩歎し、擊節高歌し、半夜鷄を聞いて舞ひ始める。

落拓の士大夫、彼には小老婆を討つ錢がない（即ち妓女狀占）彼の正老婆は同等の士大夫女子である。即ち閨閣に留まり二十年を閉鎖された女子である。彼の「豪氣英風」は洩露するところなく、家に在つては黃色い顏の女房に向ふだけである。だが彼は商工業が發達し農業が破壞される過程開始される時（淸末民初）彼は囊を背に都市に入り生計を求めるを得ぬ（換言すれば每日官職を探す）都市には公開して賣つてゐる商賣女子即ち娼妓がある。彼等は晝間役所でぶつつかつた怨氣を妓女の面前に落した。豪氣英風の格式で發洩するこれが「花月痕」の背景をなす、そしてそれを書き讀む動機である。

妓寮に於いて政を論じ兵を談ずる、その結果花柳病になり妻に傳へ子に染ませる。

惜しむべし妓女は商品であり、龜鴇の商品である。この商品は無教育無知識で顧客に情を留めることを許されぬ。その豪俠たる英雄（自ら任じてゐる）或ひは高士幹才（自ら任じてゐる）は妓寮で感慨を發する時、當然に妓女が可憐な商品であり、政を知り、兵を知り、人情を知り、世故を知り且つ我に情を留むることを希望する。（只我に!只我に!が故に!）そこで「花月痕」に妓女と名士の愛を描寫してゐる。そして無數の風月花等の詩詞文章でこの愛を點綴してゐる。一般の窮酸士夫餘孽は名流（所謂章擬珠の總した妓女、涓娘黛玉の類ひ）の文采風流を愛し、彼の貴顏の妻を賓める。その結果每日荊妻に向つて牢騷を發し荊妻は子を養ひ衣を洗ひ飯を炊き地を掃いてゐる、翳然その夫に集して何の才あるかを知らず、その發する詞が何を指すかを知らぬ、嗚呼哀れなる哉。、文言は雅である、米國の文章を横書きにしたらもつと雅であらう!」

× ×

以上、紹介ををはる（了）

新京文藝人イロハ歌留多

新京文藝陣の悪太郎ども、先夜某所でビールを飲みながら合作したといふイロハ歌留多の文句を送つて來たから御紹介する、合作者の氏名は預るがまア怒らずに味はれ賜へかしとのこと、責任は當方にないですから……

イろ好みの拾三さん
ロれつの廻らぬ長谷川濬
ハんそう會の今村榮治
ニたもの夫婦の牛島一家
ホヲで鳴らした森信さん
ヘテ〱するのは漫畫の今井
トんだり跳ねたり磯部秀見
チの氣の多い岡益さん
リ巧過ぎるは木崎龍
ヌらりくらりの綠川
ルンペンまがひの北尾陽三
ヲとこ泣かせの百合子女史
ワけのわからぬ赤川理論
カんで含める奥村義信
ヨふてくだまく北村謙次郎
タめてゐるそうな藤山一雄
レイ儀構はぬ牧野滿男
ソライ向いて行く檀一雄
ツかれ顏なる吉野治夫
ネン期を入れた淸三郎
ナかず飛ばずの板垣守正
ラク天公子は寫眞の三枝
ムかし鳴らした總一郎
ウは氣性なは藤川研一
キなか廻りの森武さん
ノんべだらりの上脇進
オつとり構へた北小路
クち手十六丁の武藤さん
ヤけ肥りの恒太郎
マたも出ましした杉村勇造
ケゥ縮居士の淸水民生
フン學を語る長谷川班長
コひ知りそめた坂井艶司
エン談前科の高柳
テイ操堅固な安達女史
アかぬけしない奥一
サケ飲みや餓鬼の池邊青李
キを見て登る大內隆雄
ユウ辯居士の新井錬三
メに來た飯田秀世
ミかけ倒しの坂從辰男
シんみりとする町原隨筆
エロ談上手は城島社長
ヒからびてゐる高原富士郎
モッサりとした逸見猶吉
セイ年館長末治郎
スみに斑かない筒井俊一
京の夢根岸の夢

慶祝

炎熱ものかは"興亞奉公日"の國都

一絲亂れぬ猛訓練

義勇奉公隊の意氣

防空・勤勞奉仕に昂る

きのふ一日改新闘第二回の興亞奉公日、この日國都では首都協和義勇奉公隊總動員の下にこれが中心となつて自衛の誓ひも固く早朝から猛訓練を實施するほか午後三時より協和會館に於て奉公隊員大會を開催、報道班長長谷川少佐の歐洲大戰に關する講演及び「大地に咲く」ほかニュース映畫の上映あり次いで午後七時からは首都協和修養會館に於て坂田修一氏の市民修養講演會を、滿系では同六時半から協和倶樂部に於て「興亞青年雄辯の夕」を催す等諸行事を繰り展げ積極的興亞精神の發揚に邁進、軒昂たる意氣を遺憾なく發揮して意義ある一日を送つた

この日義勇奉公隊の訓練狀況は次の如くである

▼寬城子連絡幹事會 午前八時より寬城子の戰跡記念碑前に集合碑周圍を淸掃の後訓練
▼敷島連絡幹事會 新京神社その他に於て各分隊每に集合訓練
▼長春連絡幹事會 午前六時より日系は市場廣場、滿系は東廣場に於てそれぞれ訓練
▼東光連絡幹事會 は南嶺聖域に淸掃並に勤勞奉仕
▼順天連絡幹事會 午前七時集合忠靈塔に參拜の後訓練
▼和順連絡幹事會 午前八時和順公園に集合同所に於て訓練

その他各職場各連絡幹事會をはじめ特殊班防空班は首都警察廳、警察班は市都下各署に、衛生班は市立醫院に、工作班は市公署廣場にとそれぞれ學科實地に猛訓練を實施した

氷氷〇〇〇夏の人氣もの

?國都の消費量いくら

水銀柱はぐん〳〵上昇、一路灼熱へ驀進する、きのふ興亞奉公日一日の國都の氣溫は午後四時ごろの觀測で本年度の最高を示して三十三度七だ、街は暑熱にあへいでゐる、ぐつたりとした表情は街一杯に繰り展げられてゐる、一掬の涼を求める人々で氷屋が滿員だ、喫茶店はアイスコーヒーが、アイスクリームが飛ぶやうに賣れる、わけて眞夏の街の人氣者氷菓屋の店頭は群をなし〝ピンゴー〟の賣聲は灼熱への歩みと共に活氣づいて行く、氷、氷、氷…氷の世界は訪れて來たのである、だが國都に於ける氷の消費量は一體どの位あるであらうか

(氷) 何んと十五萬圓

國都に於ける氷は鐵道北に工場を持つ新京製氷會社によつて生產されてゐる、この工場に於ける一日の生產量は三十五瓩、その價格は一瓩十四圓であるといふ昨年一ヶ年に於ける國都の氷の消費量は一萬一千瓩、金額にして十五萬圓、このうち大口需要者は市場會社、滿鐵等の各六、七瓩をはじめ多く冷藏庫の中に消えてゆく、街の氷屋に或は喫茶店等から市民の口に消えて行く量は至極僅かであると言はれてゐる、だが國都の躍進は氷の消費面に現はれて年々平均三割は增加して行くといふ、月別に見ると眞夏の七月が最も消費量が多く昨年この月は二百四十瓩であつた、今年はきのふ一日で早くも九十二瓩が消えてしまつた

平均にして七月の月は一日九十瓩の配給を豫想されてゐるこの莫大な消費量と生產量を天秤にかけて見ると正に割り切れぬものがあるが、これは現在貯氷倉庫に貯藏する二萬瓩で補ひ、さらに本月末より長春大街の支店を擴充一日二十瓩を生產し需要に應ずることになつた

廿馬力で一人一本

涼報、キャンデーがかぢれる

長春大街の新京製氷凍菓部を訪れる、賣子二百名が一列に並んでゐる所は和順しいが窓口はまるで戰爭騷ぎこれが午後四時の凍菓部風景だ、末藤主任に會ふと今が第三回目市街戰の準備ださうな「熱いですなあ…」と云へば早速に御手のものの「アイスクリーム」を運んで來る「一日平均の賣行は」と一矢を放つと「いやどうも死者狂ひですよ」と冒頭して語る所に依ると同社一日の平均賣高はアイスクリーム四千人分卸賣が百十七圓(市價三百五十一圓)アイスキャンデー七萬本百五圓(百七十五圓)となつてゐるがさて新京市内に流れ出すアイスキャンデーの消費量と云ふと現在市内十七ヶ所にあるキャンデー屋の製產能力が十一萬九千本、合せて十八萬九千本二千八百三十五圓(市價四千七百二十五圓)であるところが實際需要量を同社にて調査して見るとあと二十萬本を必要とされてゐることが確實となつた、これに依ると一日三十八萬九千本が民間に要望されてゐるわけだこの尨大なる需要量數を製產し得るや否やに對し末藤氏は待つて居ましたとばかり左の如く語つた

本月末乃至七、八月初旬までに落成の豫定で目下同社西側に製氷工場を增設中でこれが爲め目下社中使用の二十馬力原動力に依つて一萬六千瓩貯氷藏並アイスケーキ、アイスクリームの兩方に使用してゐる關係で現在のアイスキャンデーが七萬本に制限されてゐるもの〻これが工場完成曉は四十馬力の原動力を製氷と貯氷の兩方に使用現在の二十馬力を氷菓子專門に使用すると殘り二十萬本は御茶の子とある何と國都の一人が一本宛キャンデーをかぢる事になる

キャンデーの常連客殺到(寫眞)

首警臨時昇進

首警では一日左の如く臨時昇進を發表した

警尉 阿部菊松(順天署)
同 平田太郎(警務科)
同 森武男(中央通署)
任首都警察廳警佐
警尉補 中村浩(中央通署)
同 岡菊太郎(警務科)
同 櫻田繁美(長通路署)
同 金井正二(四道街署)
任首都警察廳警尉(六月三十日附)

防衞擔當者訓練

第二期警護訓練に備へて首都警察廳では一日午前九時半義勇奉公隊防空監視隊員百餘名を同廳講堂に招集、先づ田村副總監より防衞の耳目たる防空監視の使命について訓辭あり十時より防衞擔當者による各科諸訓練を行ひ正午散會した、なほ一日午後五時五十分美、田村正副總監はＣＹのマイクを通じて「今次防衞演習の意義とこれが訓練に付て」を放送市民に呼びかける

廿八年の感懷胸に

興亞新天地へ勇躍!

草分け・愛惜の退京

國都草分けの一人として世話役として市民になじまれてゐる新京市祝町五の三杏仁堂藥品店主峯彪氏(五五)は功なり遂げた身を安逸樂業に埋めるのは惜しいと廿八年の地盤を擲ち興亞の新天地活躍のため國都に訣別することを聲明、退京記念に祝町々會長をつとめる祝町々會に百圓を寄贈、關係者をそぞろ愛惜させてゐる(寫眞は向つて左たつえさん)

峯さんは妻たつえ(四九)さんと二人連れで去る大正二年の春郷里佐賀市から漸く發展の緖についたばかりの長春へはるばる來住、城内にさ〻やかな店舗を出してから春風秋雨廿八星霜、寬城子事件、滿洲事變と打續く動亂の中によく家業を守つて

王道 滿洲國の誕生を迎へ、その後現在の所へ移つて手廣く商店を營むとともに、祝町副町會長として日滿各系のために何くれとなく盡力奔走し街の慈父と仰がれてゐた人だが、今春長男の長君(二四)が九大醫學部を卒業と同時に目下北京にある令甥龍(三二)君とともに華北再建の一翼たるべく新藥種會社を起すことになつたのを機會に杏仁堂を知人にゆづり思ひ出多き新京を後に北京へ移住、最後の御奉公にもう一旗擧げるべく卅日午後六時五十分發で奉天へ向ひ出發したが、廿九日夜

草分 けの思ひ出話を聽くべく同家を訪へば峯さんは生憎移轉準備多忙のためか不在だつたが、これも亦在滿廿年の古顏染吉野町平本裏の御屋質店の女將を訪問中の妻たつえさんを漸く捉へて咄々たる佐賀辯にその貴重な體驗談を聽く事が出來た

殷々砲聲の中を頑張る

事變當時の回想 えらう古いこつちやけんもうよう覺えて居りません、寬城子事件の時は丁度日本へ歸つとりましたが、その少し前のあれは何ちゆう事件でしたろか、大變怖い目に遭ふたことがありました、何せその頃は南廣場の先などはまだ草茫々で馬賊が出よりました、匪賊ちゆうのは滿洲事變からこつちやの事と思ふとります、何と言つてもえらかつたのは滿洲事變で朝早くからドンドン大砲の音が聞えて參りますし電話はしきりなしにかゝつてきます、うちは商賣柄早速病院に駈けつけいろいろ御用を足してゐたやうですわたし等は學校に避難せい言ふて來ましたが留守を護るのは女の役目とそれでも一生懸命家に頑張つてゐました、炊き出しだの何だのと御役にた〻ぬ乍ら出かけた事と何ぼありますか覺え切れません、とにかくお名殘り惜しいですが、それほど淋しいところではなしまだまだ御國のため働かにや…とうちと話し合つてゐます

危い無尾燈車

鈴成りバスの乘客挾む

一日午後十時二十分頃バス(四號英)一二一七號運轉手朴美三(二五)車掌李爾齡(一七)が新發路を大同大街へ向け疾走中憲兵隊司令部前で故障車一一九三號(四號線)に後部標識燈がなかつたため接觸、乘降口にぶら下つてゐた慈光路四二五渡邊工務處運轉手李貞夏(二九)さんが轉落重傷を負つた

直ちに中央通吉利醫院に收容、原因は運轉手の不注意によるものである

郵政ルート 未曾有の混亂

歐洲戰爭の餘波

歐洲大戰の進展に伴ひ歐洲行き郵政物輸送經路に未曾有の混亂を來し滿洲國からイギリス及びフランス向けの通常郵政物など當分の間シベリア經由の捷徑をとることが出來ずイギリス向けはカナダ、フランス向けはアメリカ經由と佈告されたが一方大西洋航路混亂は數ケ月前からドイツ、ソ聯、ギリシア、リスアニアから南北アメリカ大陸向けの郵政物の大西洋經由送達を中止しこれらの郵政物は全部シベリヤ、滿洲國、日本を經て太平洋經由で送達されることとなつた、おかげで滿洲國經由の郵政行嚢は一ケ月六百から千個の多數に上りさなきだに通信ラッシュの滿洲國郵政物郵送ルートを氾濫させ郵政當局では轉手古舞の悲鳴をあげてゐる

全滿都市對抗體操選手

來る七日兒玉公園に於て行はれる第二回全滿都市對抗體操新京代表選手は豫選の結果左の如く決定した

監督 山並兼武(教員)
選手 山並兼武(同) 近藤貞(興銀) 永山豊(同) 尾形俊夫(電業) 平野平(同) 奧平始(教員) 上坂明(國際)

滿業勝つ

初顏合せの電業對滿業野球戰は一日午後四時廿五分から兒玉公園球場に於て大辻(球)近藤、長澤、川田(壘)四氏審判、電業先攻で擧行されたが五Ａ對三で滿業の勝利に歸した

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
電	0	2	0	0	0	1	0	0	0	3
滿	2	0	0	2	0	0	0	1	A	5A

"赤ちやん"に統制緩和

"オムツ"用晒木綿特別配給か

◇……姙婦ならびにオムツ用の晒木綿を特別配給して「生めよ殖せよ」の國策線に邁進せしめやうと市公署商工科ではグッと碎けたところに優しい親心を示し目下關係機關と協議これが具體案を練つてゐる模樣

◇……最近市當局の調査によれば、國都に於ける日本人の出產率は一日二十七名平均で、これよりみて一ヶ月の出產數は八百十名に及び滿人側を合算すれば驚くべき數となり國策の名に恥ぢぬ國都の人口增加振りは如何に劃期的であるかをうなづかせてをり、綿布入手困難の折柄お產用晒木綿に不自由をさせたくないとの思ひやりから姙婦は醫師の診斷書又は自身市か指定する販賣店にゆけば容易に配給して貰へると

◇……古物を遣り繰りして使用する厄介さもなく安心して赤ちやんを生めると云ふもので速かな實施が望まれてゐる

國勢調査打合せ

國勢調査の完璧を期して準備を進めてゐる市公署行政科では一日午後一時より、國勢調査員(各區事務擔當者)三十餘名參集打合會を開催 岸水行政科長より調査區域決定その他に關した說明あり、種々質疑を交して同五時頃散會した

屑買人に證明腕章

首都警察司法科では、不良屑買人を一掃する爲め一日長通路署に新京更生容器賣買組合加入の「屑買人」七百名を集め指紋を採取したる上組合員證明の番號入り腕章を交付し屑買人を統制することとなつた【寫眞は長通路署にて指紋の採取】

防空電波で教導

國土空の護りを固める新京特別市本年度夏季防衞訓練は七月十一日から三日間實施され引續き吉林省地區の訓練が行はれるが新京中央放送局では防空の重要性を一般國民に傳へるため七月一日の田村副總監の放送に次いで十五回にわたり毎日午後五時五十分から十分間在京及び吉林省の各關係者を動員して「防衞講座」を第一、第二放送同時に放送し日滿系國民に防衞實施方法を指導することゝなつた

△二日=「今次防衞訓練の意義とその訓練」田村首警副總監(第一)美首警總監(第二)杉岡吉林省計畫科長(第一)耿吉林省民生廳長(第二)
△三日=「自證防護實施の確立」大井吉林省庶務科長(第一)趙吉林省保健科長(第二)
△四日=「都市特に國都の防衞について」關屋新京市副市長(第一)金新京市長(第二)
△五日=「新燈火管制規則及び新警報規則について」稲本首警警務科長(第一)王首警保安科長(第二)
△六日=「家庭防護について」皆川國婦首都本部理事(第一)金國婦首都本部副長(第二)
△七日=「家庭防護團の指導について」大塚新京市計畫科長(第一)王市行政處長(第二)
△八日=「防空監視隊の使命」深田吉林省警務科長(第一)文吉林省保安科長(第二)
△九日=「鐵道の防衞に對する市民の協力」平島滿鐵支社長(第一)趙吉林鐵道局長(第二)
△十日=「防空とラヂオ」金澤新京放送局副局長(第一)馬同局長(第二)
△十一日=「省防衞の重要性と省民の使命」植田吉林省次長(第一)邱吉林省開拓廳長(第二)
△十二日=「防衞常識(一)」新京中央放送局報道課編
△十三日=「空襲下における市民の責務と使命」金子協和會首都本部副長(第一)宋同參事(第二)
△十四日=「防衞常識(二)」新京中央放送局報道課編
△廿一日=「防衞演習の實績に鑑み將來の對策について」關屋新京市副市長(第一)金同市長(第二)
△廿二日=「同前」村井吉林省總務廳長(第一)孫吉林省土木廳長(第二)

訪日學童出發

三十日民生部主催の壯行會に列席した滿洲國優良學童四十二名は百五十萬滿洲學童を代表して紀元二千六百年慶祝の日本のお友達を訪ねる喜びを胸に團長山本大北新報社長に引率され一日午後二時新京驛發列車で大連に向つたが一行は二日出航のさいべりあ丸で一路訪日の途につく

けふは半夏生

二日は雜節の半夏生である八日が年二十四節の十三番目の小暑に當る、時刻は午前十時十九分、この日新京の日の出時刻は午前五時三分、日の入り午後八時二十三分、次で大暑は二十四日午前三時三十七分となる

中央卸賣市場新發足

三十日經濟部に於て統合引繼事務を終つた中央卸賣市場は一日より生活必需品會社新京中央卸賣市場支店と看板を書き替へて新らしくスタートを切つたが、生必傘下に入るとともに一層諸物資の配給は豐富圓滑化され各公設市場、各小賣業者の店頭には以前にも增して鮮魚野菜その他が陳べられることとなつた

生長の家講演會

生長の家新京支部では本部企畫部長中村政吉氏を迎へて三日午後七時より西廣場厚生會館で、四日午後四時半より協和會館と二日間講演會を開催することゝなつた、一般市民の來聽を希望されてゐる

義勇奉公分隊

開拓青年義勇隊訓練本部では興亞奉公日の一日午後一時から興農部第一會議室に於て義勇奉公隊の分隊結成式を嚴肅に擧行した

七分鳩

どうだい、一つ君の手相を見てやらうかと笑ひながら女の手をとつて、仔細らしく掌を見ながら、指先の長きは器用なり短かきは不器用なりなど〻心の中で復唱してるのはマンチユリヤ・デーリー・ニユース社長小野敏夫氏

× 煙草は相當量燻べるが酒は嗜まずでも宴席などでは、よく大虎小虎の間に伍して悠揚として微笑を送つてる雅量をもちあはしてゐる、その所在なさを紛らすためにやるだらう手相見は、なか〳〵堂に入つたものだ

うむやつぱり君にもほんとの愛人があるね而もその愛人は今ちよつと不遇な立場にあるやうだが、どうだね然しやがては春が來る、マア本當ですの、相手は眞劍な眼色になるのだ、チヨと眺めて、更に諄々と說き去り說き來るところは、どうしてなか〳〵うまいものだが、此頃久しく拜見しない

けふの天氣 南の風晴れたり曇つたり雨模樣
きのふの寒暖 高 三三・七 低 二〇・四

世紀の英雄（92）

夏目伸二・作　畫

三文都市（二）

樂長益滿と岩田とで、專務に要求書を出すに當つて、この際各樂士の態度をはつきりして欲しいと、帝都レビュー劇團音樂部全員に言ひ渡した。

「…で、僕等としては、一人でも落伍して欲しくは無い。みんな結束してかゝつて行かなくてはならぬのは勿論だが、然し、僕等と考へが違ひ、主義主張を異にするなれば、これ又止むを得なく、さうした方はこの際態度をはつきりした方がお互の爲によいと思ふ。ずるずるべつたりで曳かれて行つて、後々裏切つたり裏切られたりするやうな事になると僕等は勿論迷惑する者が多數出るに相違ない。だから…」

それ迄言つた時であつた。牧が、

「岩田君達の話を聞いてゐると、ストライキか何かを敢行しさうな言葉つきだが、國家總動員の今は、さうした事は、どうかと思ふぜ」

「牧君、それは話が違ふ。僕等がストライキにはいるか否かは、專務に會つてみてで無いと解らないが、國家總動員の今日といふ言葉を僕等に向けるのは見當違ひだと思ふ。そもそもの事が、出征中の宮城君に對して專務が手當を奪ひとつた。それから初まつてゐるんだぜ。まあ止さう。かうした論爭を今こゝで繰り返してもはじまらない。で、牧君は僕等と行動を共にしないだらう？」

「あゝ殘念乍ら贊成しかねるから」

かうして、樂士の中でも敵と味方とが、はつきりした。はたして去る者は牧と大前寅夫の二人であつた。

大前の父親である、あの寫樂座上りのヴアイオリストは、自分が既に、こゝに局の無い身であり乍ら、是非一團に加へてくれと言つてきかない。息子の仲間から去つて行つた事が死ぬ程恥しいといふのである。

然しこれもあの寅夫にみせたなれば、親父の大芝居といふ一言に片づけられるに相違ない。

音樂部、美術部、舞踊專科、躍樂專科、かうして各部門が一團となつて、それを岩出と益滿が代表して專務に會つてみる。

專務は、要求條項を一と通りみてから、

「君等は、國家の非常時といふ事を楯にして自分等の要求を通さうとする卑怯者だ」

と、押つかぶせた物の言ひ方で口火を切つた。

「何故です？」

「さうではないか。出征中の宮城に對して僕が手當を減少したのを看板にして不當すぎる要求を通さうとする。まあよろしい。その黑白はいづれつけるとして」

と、口を結び最後に「そんなに劇場の仕事が氣に入らぬなら、止めてくれ」

とあつさり言ひ渡された。

益滿達はかう言ふ經驗に對して初めての故もあつたし、又餘り簡單に言ひ渡された爲でもあり何等反駁する言葉さへ出なかつた。

岩出達は劇場を追はれると、知人の自轉車屋に爭議團としての部室を借りた。

「帝都レビュー劇場爭議團本部」

さうした看板を立てゝ以來、馘首された音樂部員はそこに寢とまりしてゐた。

劇場では不穩な囃子と睨んだもので、囃子は一人も馘をきらなかつた。音樂部はトーキーと閉ぢたダンスホールであぶれて以來まだ仕事を拾へぬ樂士を持つてくればよいと言ふので簡單に切つたのだ。

爭議團本部にたてこもると全滿洲興行物從業員團體とかの人達が應援と稱して來てゐろいろ指圖をし出した。

列車發着表

○大連方面行
△大連行 前二時三十分 △奉天行 六時三十五分 △釜山行 八時 △奉天行 八時四十五分 △大連行 九時三十分 △營口行 十時三十分 △四平街行 十一時三十分 △奉天行 後一時五分 △大連行 一時四十分 △大連行 二時三十分 △大連行 三時廿五分 △四平街行 四時五十分 △釜山行 六時五十分 △四平街行 七時四十分 △大連行 九時四十分 △大連行 十一時十三分 △奉天行 十二時三十分

○哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十二分 △濱北行 五時十五分 △哈爾濱行 六時三十五分 △哈爾濱行 八時十分 △哈爾濱行 九時 △哈爾濱行 後十二時四十三分 △哈爾濱行 三時十五分 △哈爾濱行 五時三十分 △濱北行 七時十分 △哈爾濱行 十時卅五分 △牡丹江行 十二時四十五分

○圖們方面行
△吉林行 前七時五分 △圖們行 八時卅五分 △圖們行 九時四十五分 △吉林行 後一時 △牡丹江行 三時二十分 △吉林行 七時廿五分 △清津行 十時五分

○白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分 △白城子行 十時四十五分 △前郭旗行 後五時三十分

○大連方面より
△大連發 前三時卅二分 △大連發 六時十八分 △奉天發 七時四十五分 △大連發 八時 △四平街發 八時四十六分 △四平街發 九時四十分 △四平街發 十時卅二分 △釜山發 十一時四十二分 △奉天發 後十二時三十分 △大連發 三時 △大連發 四時二十分 △大連發 五時二十分 △營口發 六時四十八分 △大連發 八時二十分 △奉天發 九時廿五分 △釜山發 九時四十五分 △奉天發 十一時三十分

○哈爾濱方面より
△濱北發 前零時三十分 △哈爾濱發 二時二十分 △牡丹江發 六時五十分 △哈爾濱發 七時五十分 △德惠發 十一時三十分 △哈爾濱發 後十二時五十分 △哈爾濱發 一時三十分 △哈爾濱發 三時十分 △哈爾濱發 六時四十分 △哈爾濱發 九時三十分 △哈爾濱發 十一時三十分

○圖們方面より
△清津發 前七時十二分 △吉林發 十一時廿四分 △牡丹江發 後二時十分 △吉林發 五時廿一分 △圖們發 八時四十分 △羅津發 九時三十分 △吉林發 十一時十五分

○白城子方面より
△前郭旗發 十二時一分 △白城子發 後六時卅二分 △白城子發 九時五分

大阪商船出帆

熱河丸 七月三日／うらる丸 七月五日／黑龍丸 七月六日／吉林丸 七月八日／らぷらた丸 七月十日／扶桑丸 七月十一日／うすりい丸 七月十二日／さんとす丸 七月十三日／熱河丸 七月十四日

門司、神戸行（午前十一時大連出帆）

三井、鹿兒島那覇行

事務所は大連、奉天、新京、哈爾濱、…とビューローで御相談に應ず